

2025年3月期 第2四半期決算説明

2024年11月8日

富士紡ホールディングス株式会社

取締役社長 井上 雅偉



富士紡ホールディングス株式会社

決算のポイント

■2024年度上半期実績 : 増収増益

売上高	210億円（前期比+ 23.2%）
営業利益	29億円（前期比+226.1%）

【研磨材事業】

好調な先端半導体向け需要増加等を背景に、増加基調

【化学工業品事業】

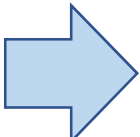
電子材料を中心とした市況悪化が底打ちし、緩やかな回復基調

【生活衣料事業】

物価高や円安、エネルギー価格の高止まりの影響

> 取引価格の改定や取引条件の変更を進め、収益性改善に注力

■2024年度通期業績予想 : 上方修正

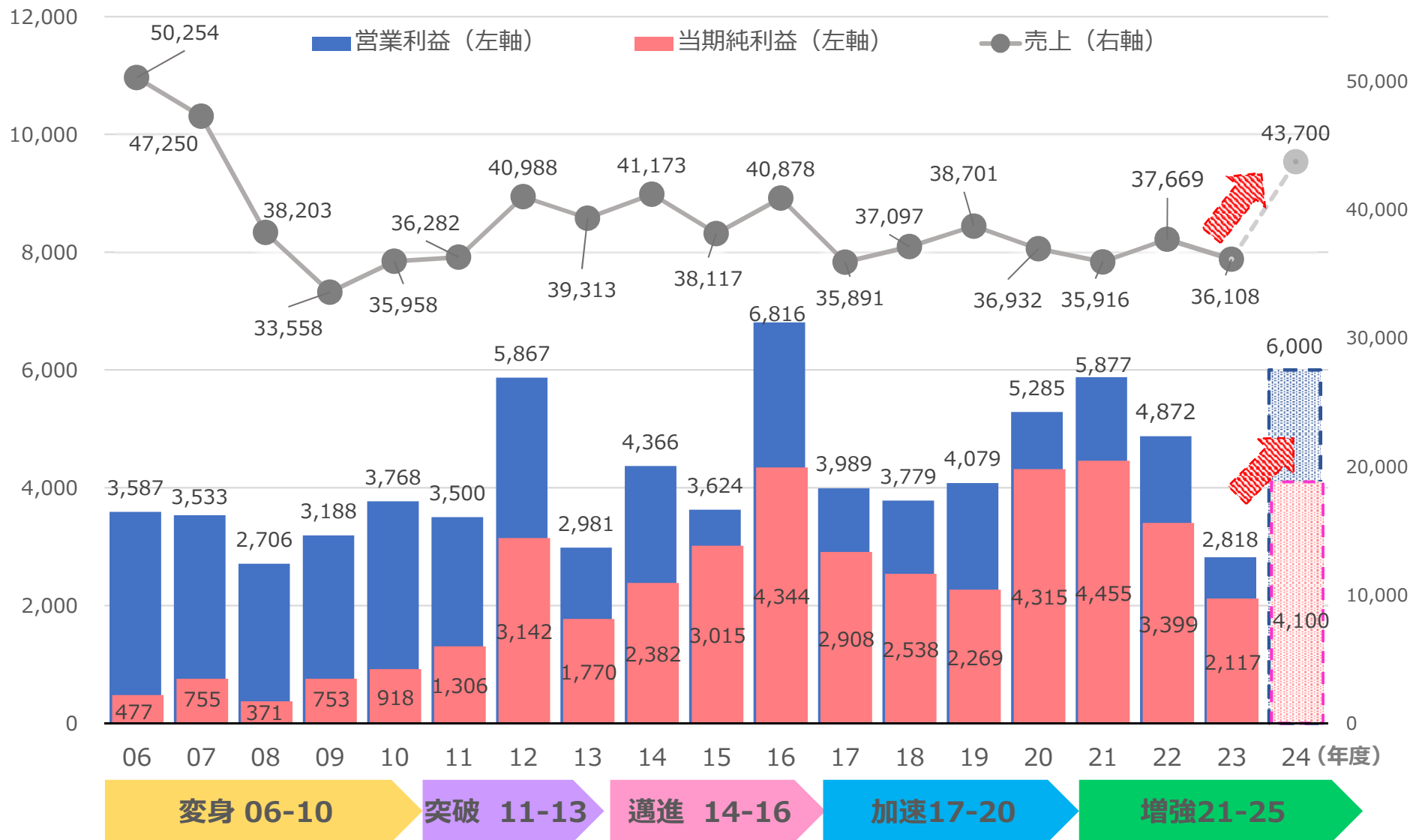
(7/31公表)				(10/31公表)	
売上高	427億円		売上高	437億円	
営業利益	54億円		営業利益	60億円	

■中間配当60円、期末配当60円とし、年間で120円を予定

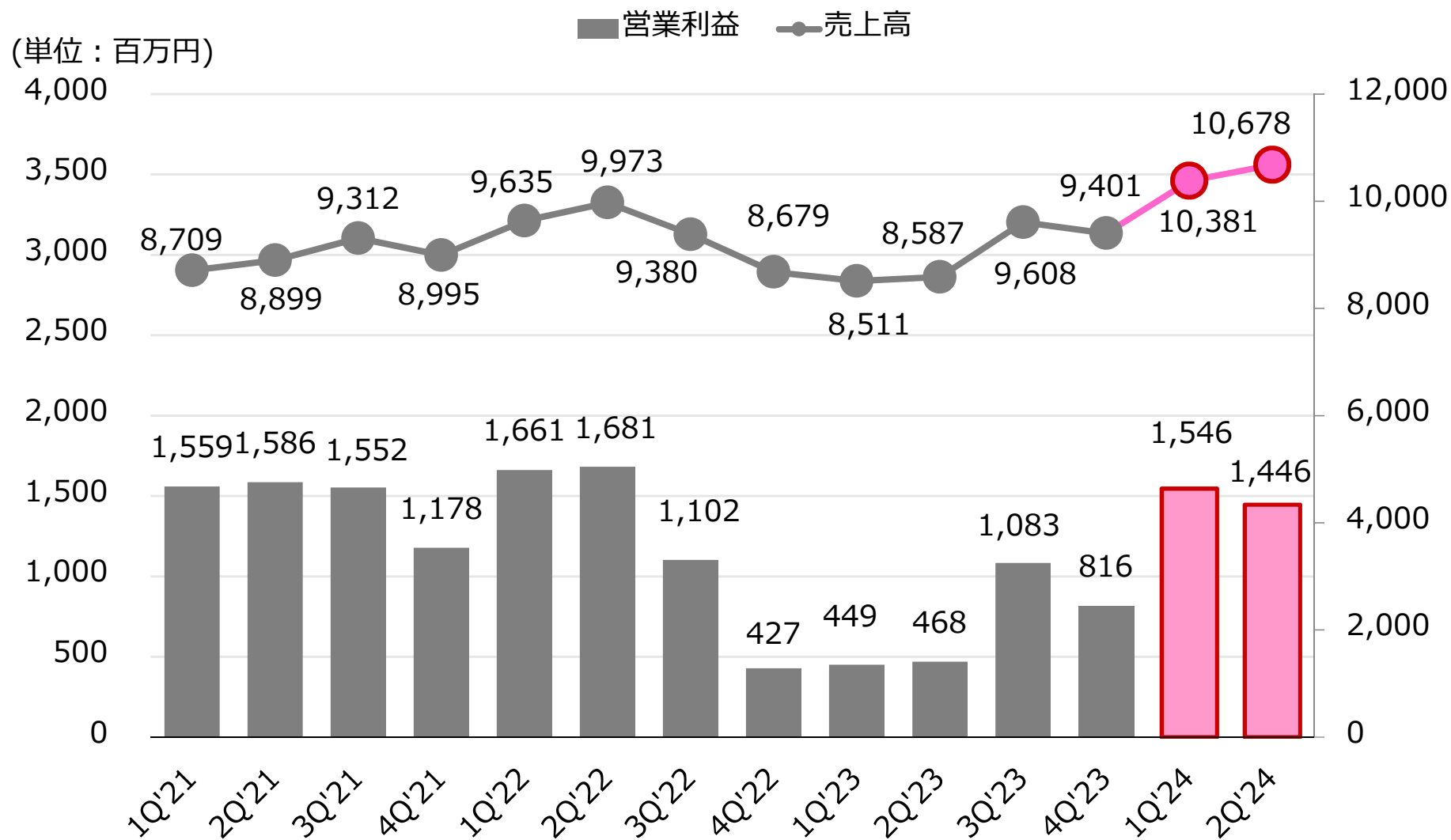
業績推移



(百万円)



四半期業績推移



FY24上期 連結決算概要

(単位：百万円)



	FY23	FY24	
	上期 実績	上期 実績	前年 同期比
売上高	17,098	21,060	+23.2%
営業利益	917	2,992	+226.1%
経常利益	1,262	3,071	+143.4%
中間純利益	896	2,095	+133.6%
EBITDA	2,471	4,590	+85.7%

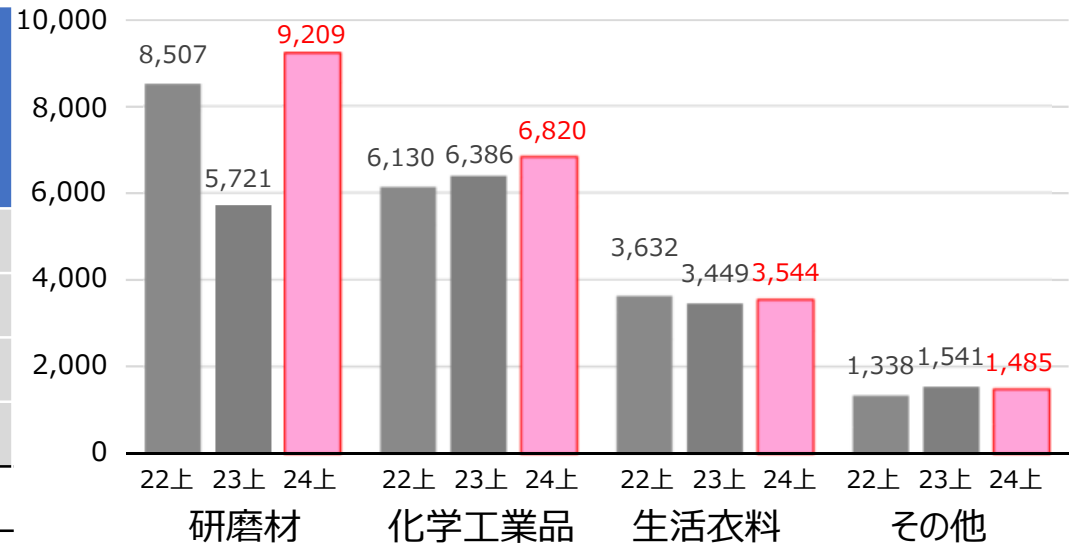
FY24上期 セグメント別業績



【売上高】

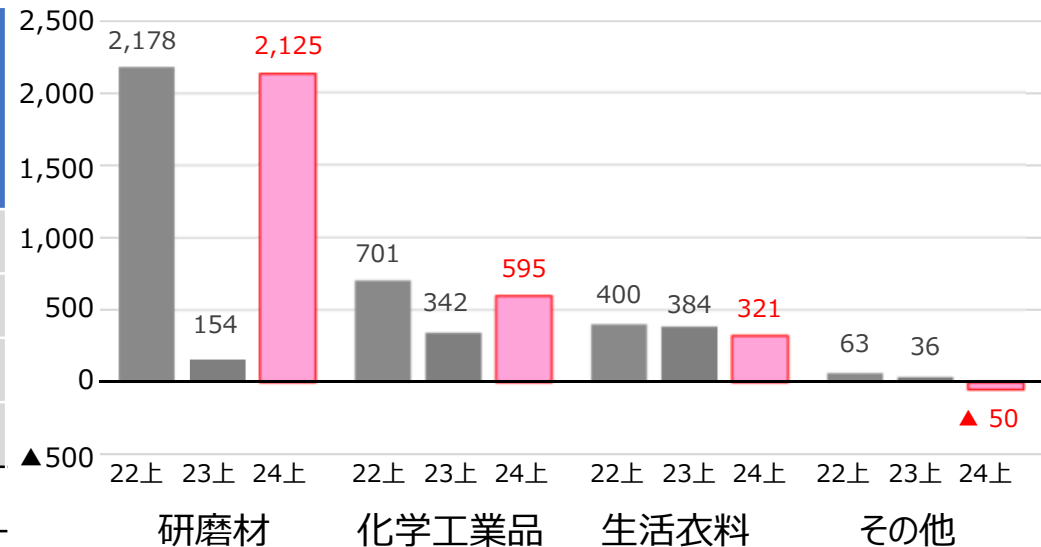
(単位：百万円)

	FY23	FY24	前年 同期比
	上期 実績	上期 実績	
研磨材	5,721	9,209	+3,487
化学工業品	6,386	6,820	+434
生活衣料	3,449	3,544	+94
その他	1,541	1,485	▲55
合計	17,098	21,060	+3,961



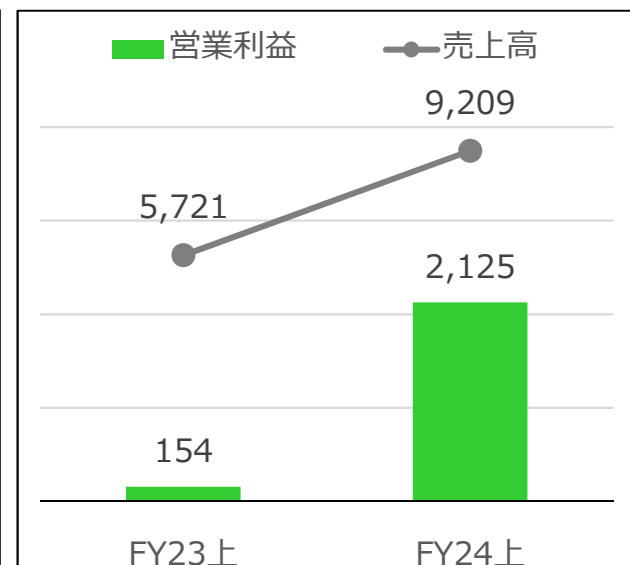
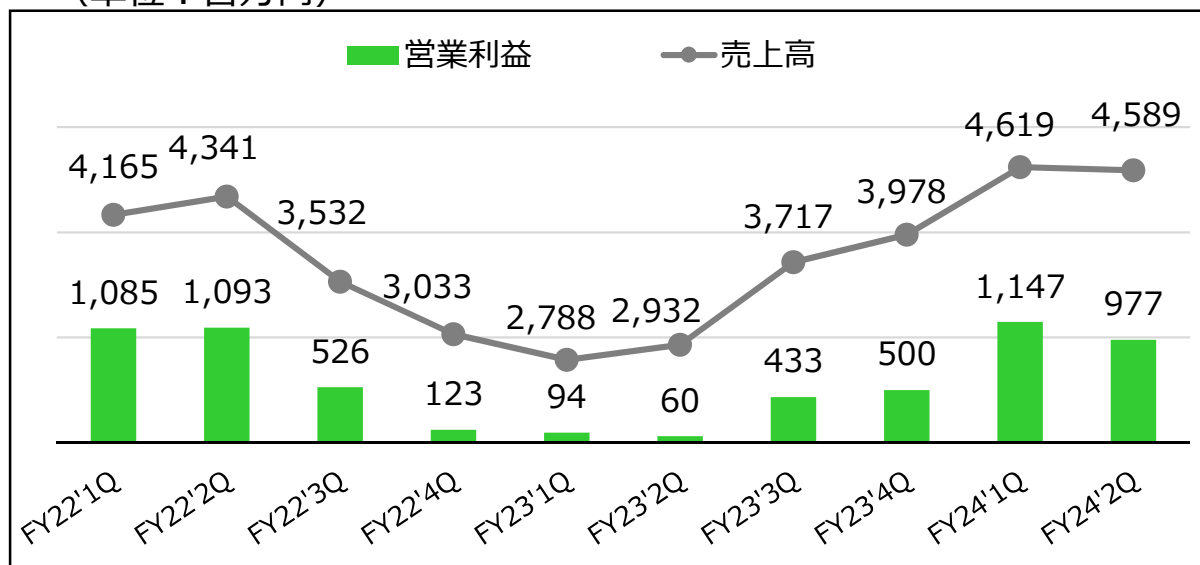
【営業利益】

	FY23	FY24	前年 同期比
	上期 実績	上期 実績	
研磨材	154	2,125	+1,971
化学工業品	342	595	+253
生活衣料	384	321	▲62
その他	36	▲50	▲86
合計	917	2,992	+2,075

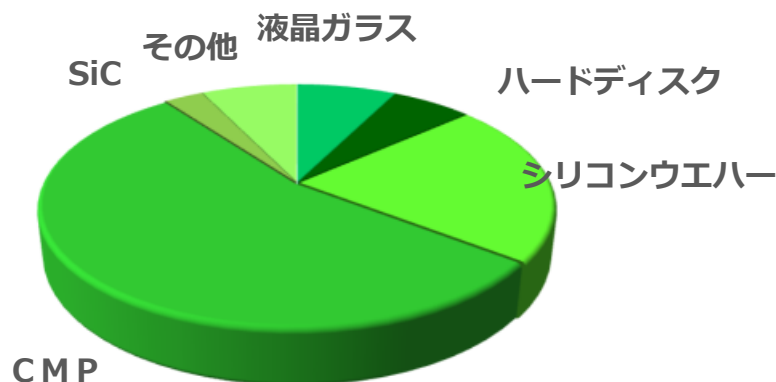


研磨材事業

(単位：百万円)



FY24上期売上構成



増収増益

✓CMP用途/シリコンウェハー用途

- ・生成 A I の急速な普及に伴うメモリや最先端ロジック向け半導体の需要増加

✓液晶ガラス用途

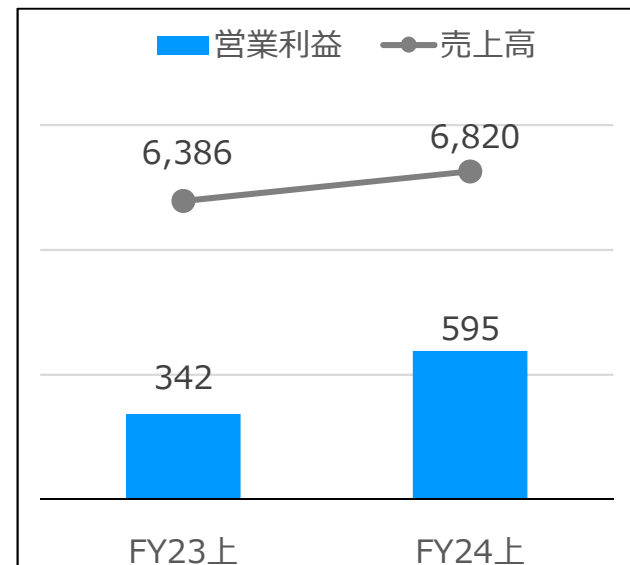
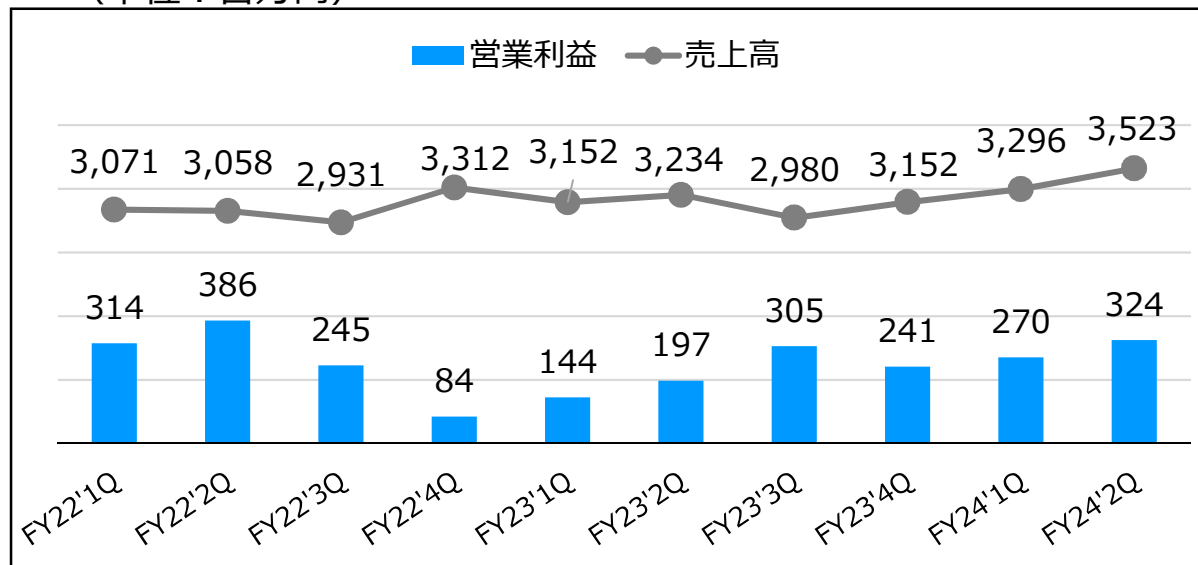
- ・パネル市況の低迷が長期化し、受注が低調に推移

✓ハードディスク用途

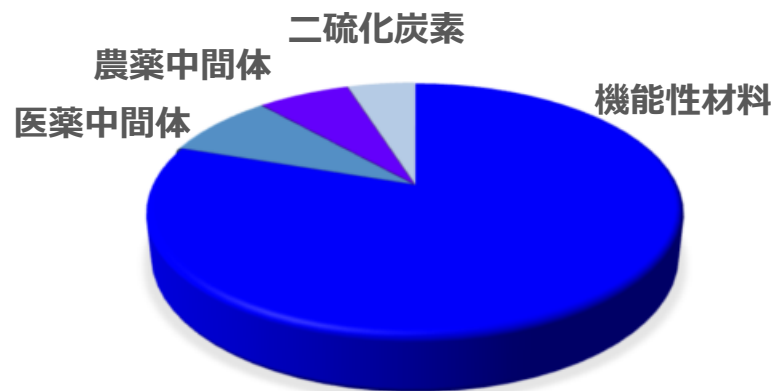
- ・データセンター向け需要が回復基調

化学工業品事業

(単位：百万円)



FY24上期売上構成



増収増益

✓機能性材料・医薬中間体・農薬中間体

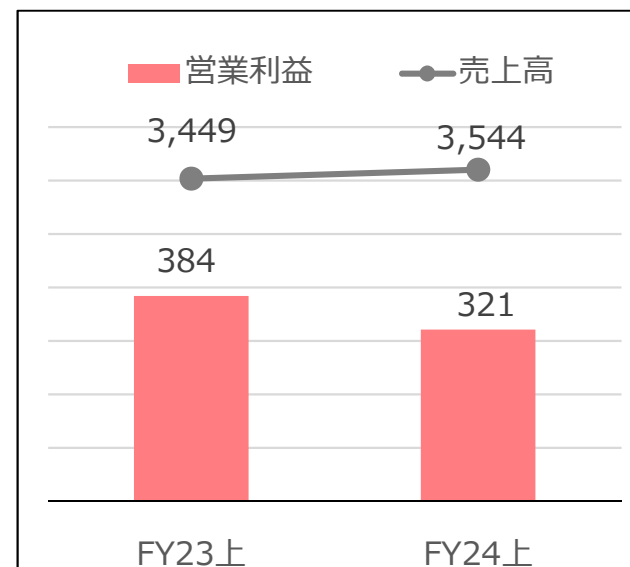
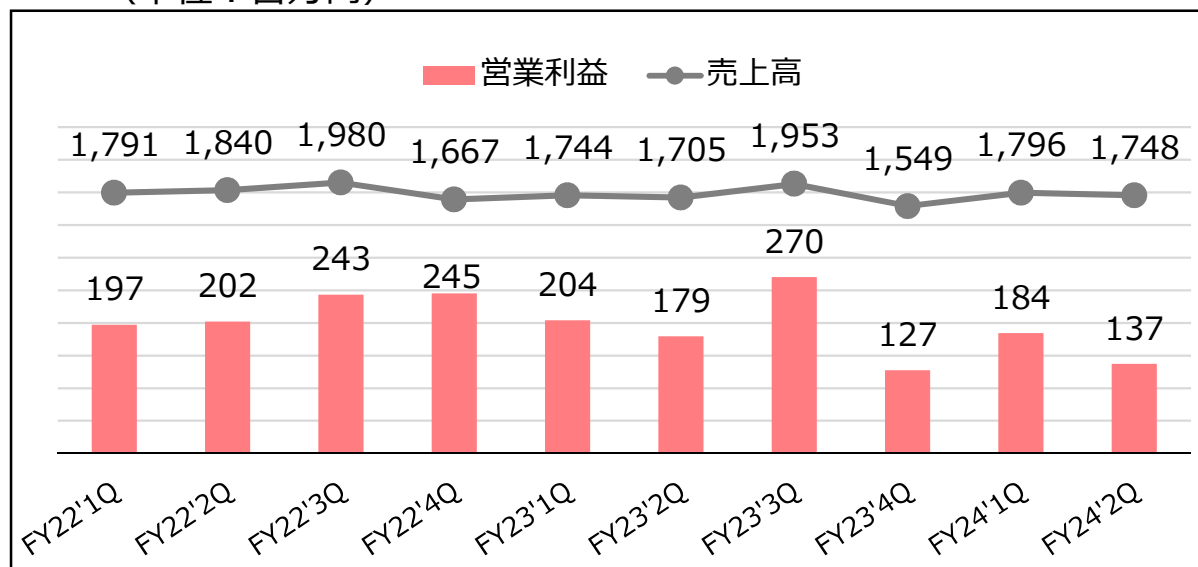
- ・半導体を含む電子材料市場の緩やかな拡大
- ・在庫調整の一巡により需要が回復傾向

✓柳井工場、武生工場ともに稼働率改善

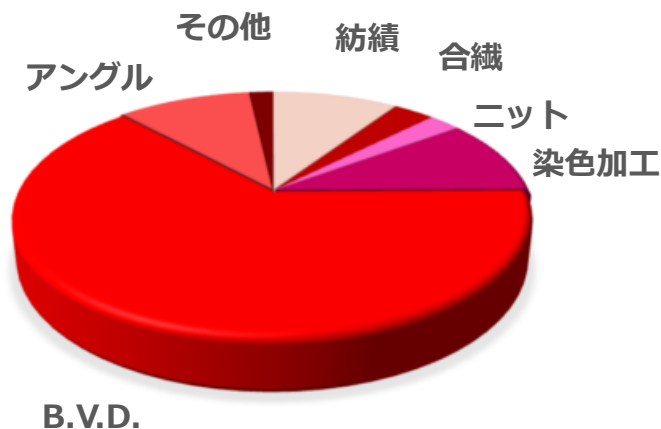
- ・新規製品への取り組みが奏功し、工場の稼働は改善

生活衣料事業

(単位：百万円)



FY24上期売上構成



増収減益

✓繊維素材

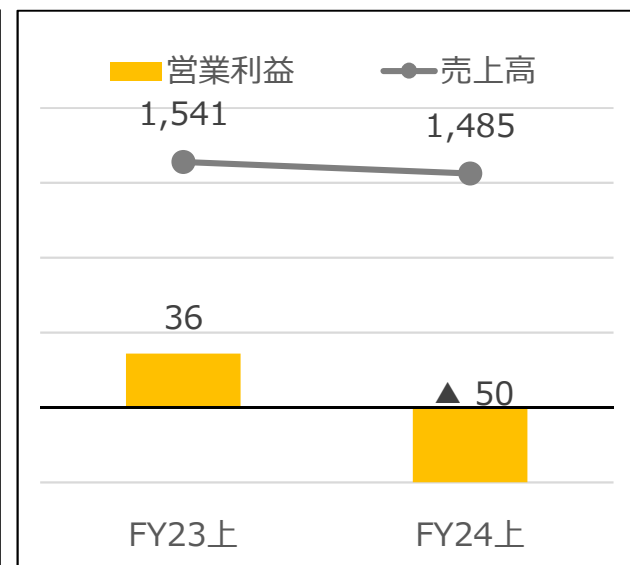
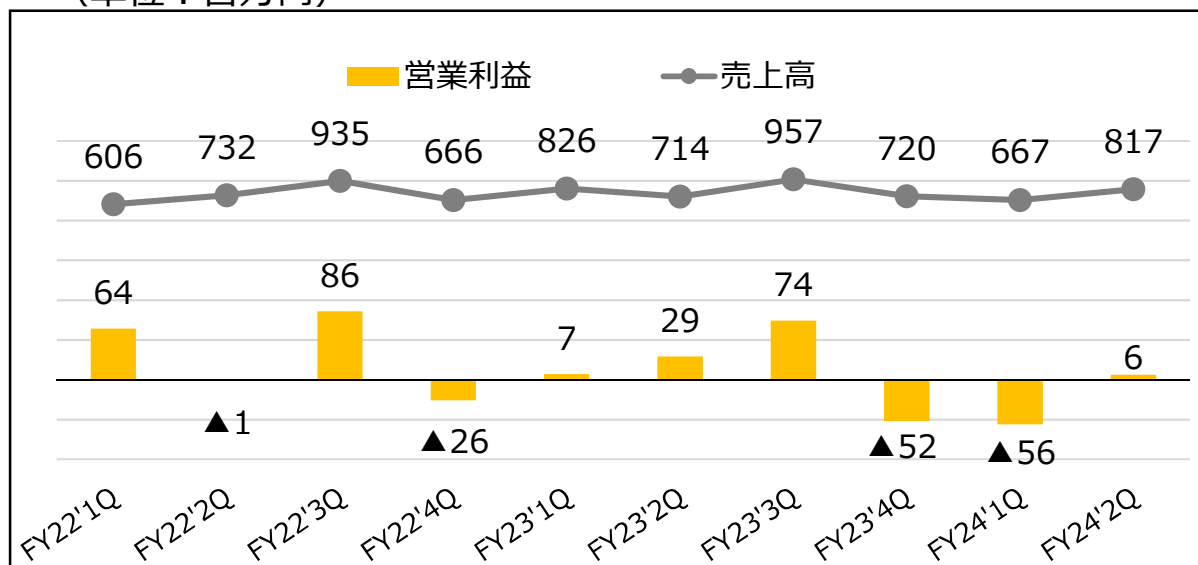
- ・ 物流費やエネルギーコストの高騰に加えて円安が影響し、厳しい環境が続く

✓繊維製品

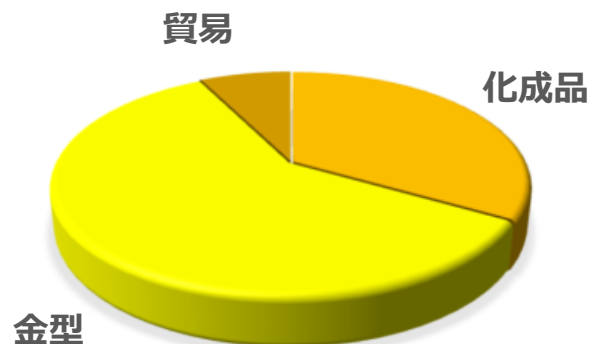
- ・ 量販店の店舗減少に加え消費者の節約志向の高まりが影響
- ・ ネット販売は、Webマーケティングの強化に加え、ネット専用製品を拡充
- ・ 高品質な日本製品が評価され、海外向け販売は好調に推移

その他事業

(単位：百万円)



FY24上期売上構成



減収減益

✓化成品部門

- ・ 設備投資の償却費負担があり、減益

✓金型部門

- ・ 自動車用金型は自動車メーカーの品質不正問題等により厳しい状況
- ・ 事務機器用金型は開発案件の端境期のため、低調に推移

✓貿易部門

- ・ 採算性を重視した取引への改善

FY24上期 連結損益計算書

(単位：百万円)



	FY23上期	FY24上期	増減	
売上高	17,098	21,060	+3,961	+23.2%
営業利益	917	2,992	+2,075	+226.1%
営業外損益	+344	+78	▲265	
経常利益	1,262	3,071	+1,809	+143.4%
特別損益	+101	▲20	▲122	
税前中間純利益	1,364	3,050	+1,686	+123.6%
法人税等	467	954	+487	
中間純利益	896	2,095	+1,198	+133.6%

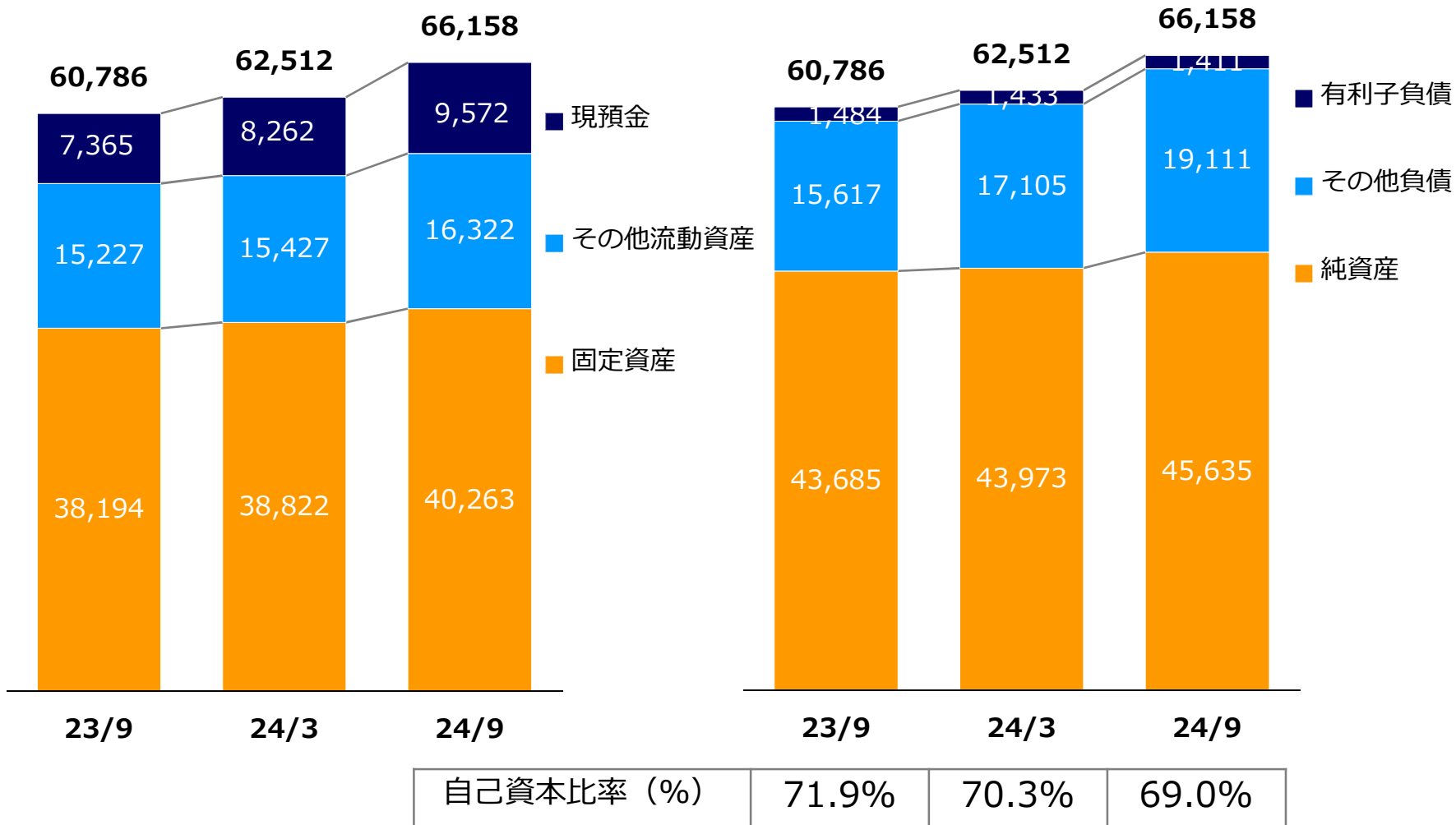
連結貸借対照表



(単位：百万円)

資産

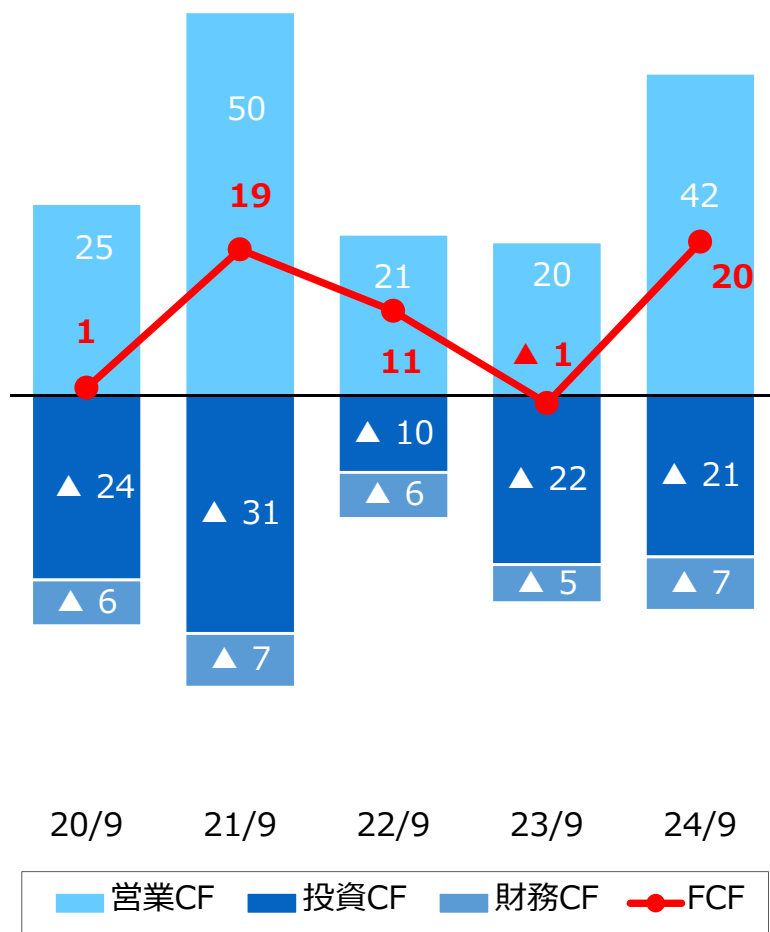
負債・純資産



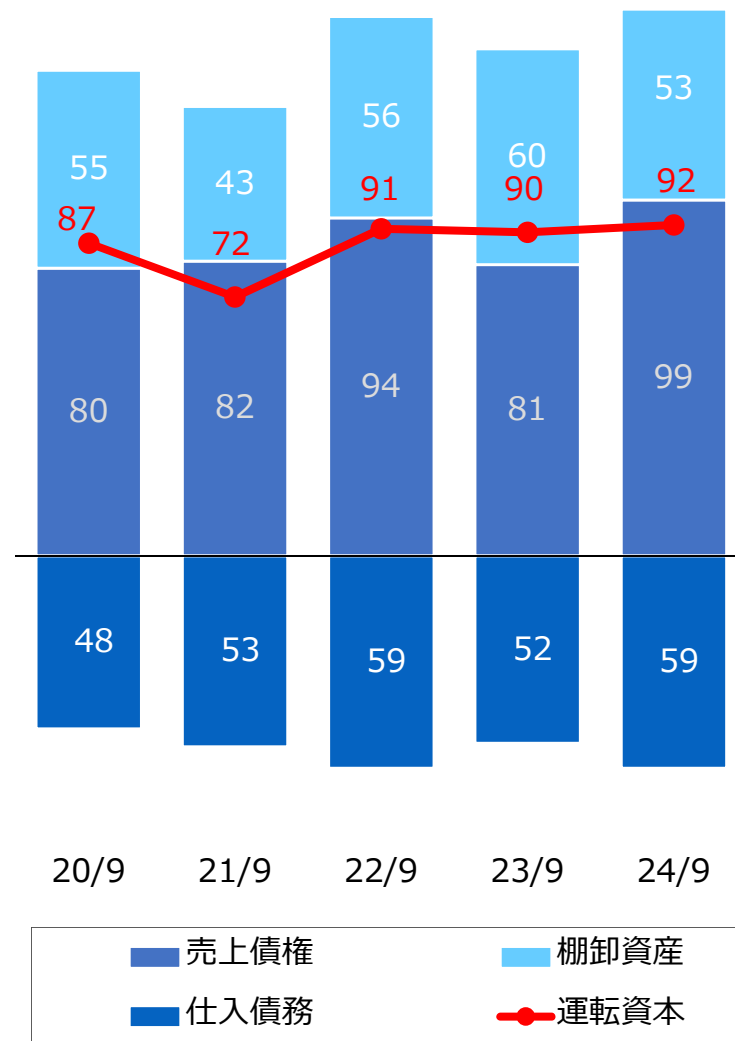
キャッシュフロー・運転資本

(単位：億円)

キャッシュフロー

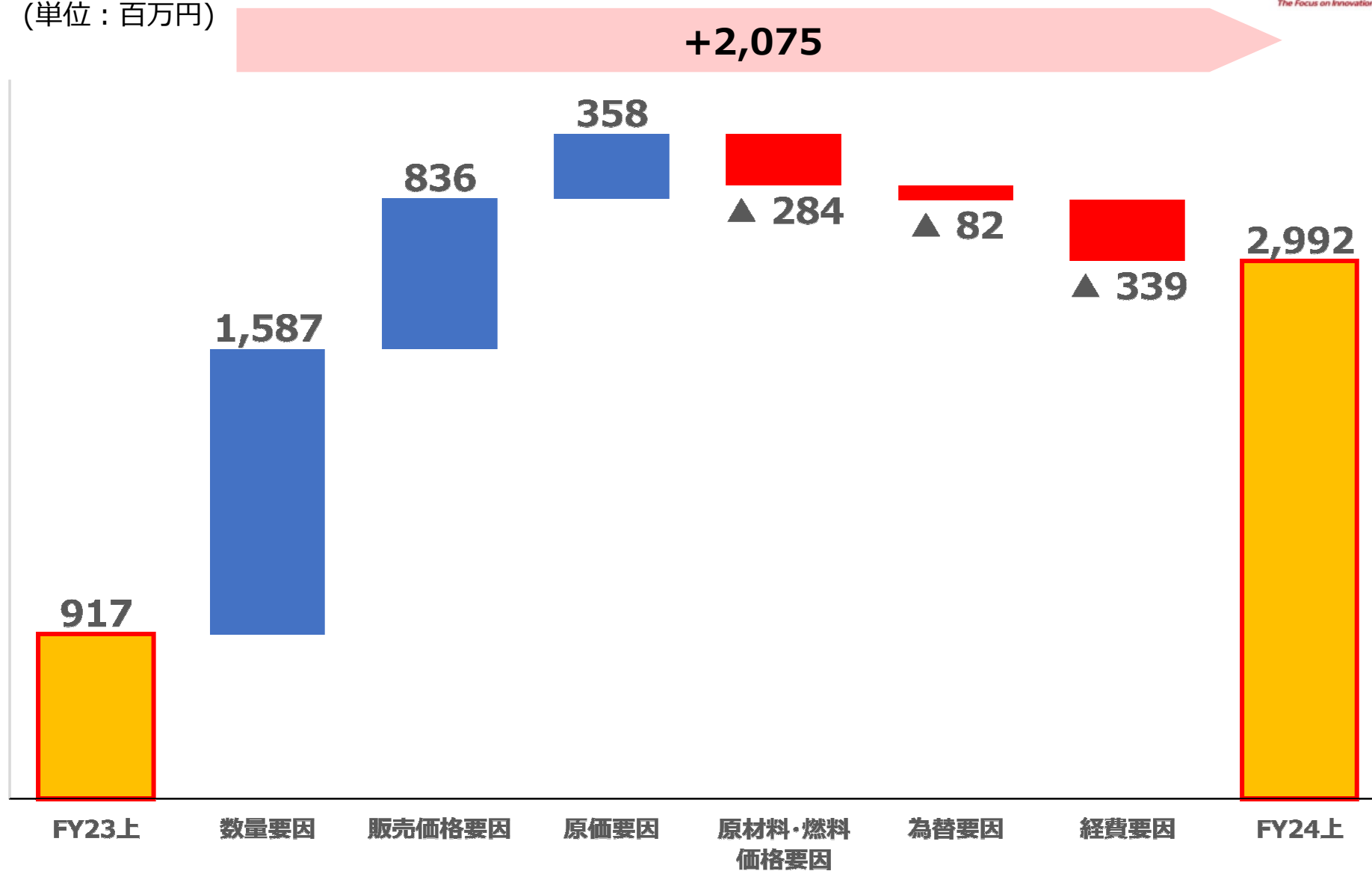


運転資本



営業利益増減要因分析

(単位：百万円)

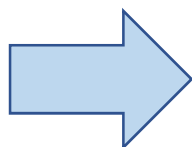


2024年度予想のポイント

■業績予想：増収増益

【2023年度】

売上高 361億円
営業利益 28億円



【2024年度】 ※10/31時点

売上高 437億円 (前期比 + 21.0%)
営業利益 60億円 (前期比 +112.9%)



【2024年度】 ※5/15時点

売上高 420億円
営業利益 51億円



【2024年度】 ※7/31時点

売上高 427億円
営業利益 54億円



【研磨材事業】

生成A I 向けを中心に高性能スマートフォンなどの先端半導体による好況が期待される

【化学工業品事業】

半導体関連を中心とした電子材料は引き続き堅調に推移

柳井工場・武生工場の連携強化を更に進めると共に、設備稼働の安定化を図る

【生活衣料事業】

店頭販売は、高収益定番商品への販売集中

好調な海外向け製品の更なる販売拡大

【その他事業】

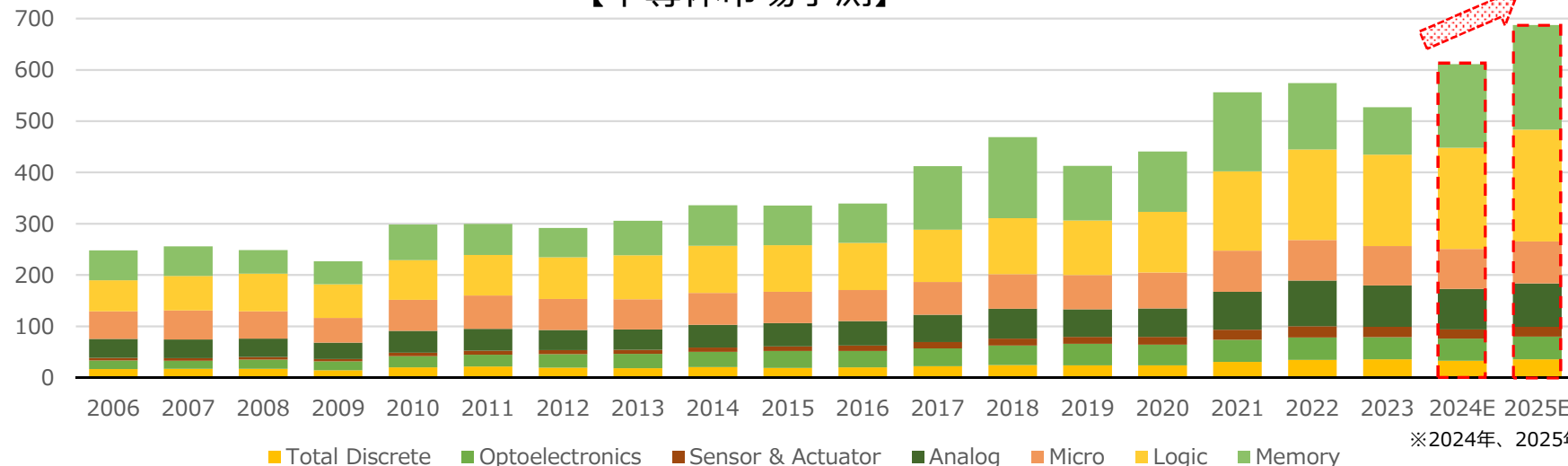
医療機器用部品向けのユーザー増産に合わせた生産体制構築と安定稼働の実現

世界半導体市場動向（WSTS予測） 用途別



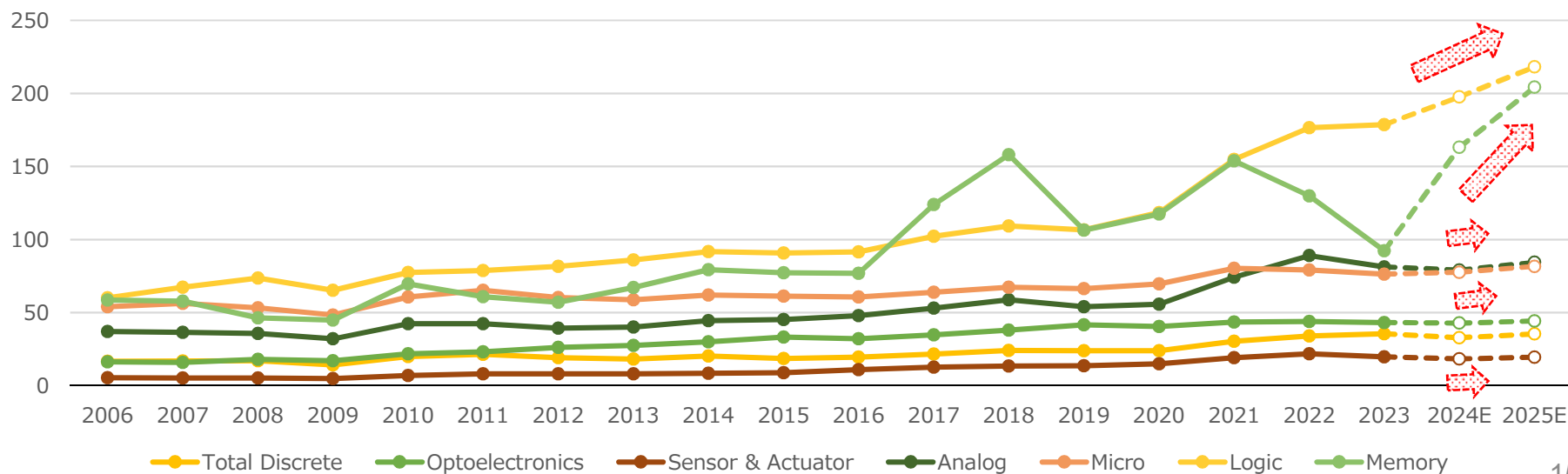
(10億ドル)

【半導体市場予測】

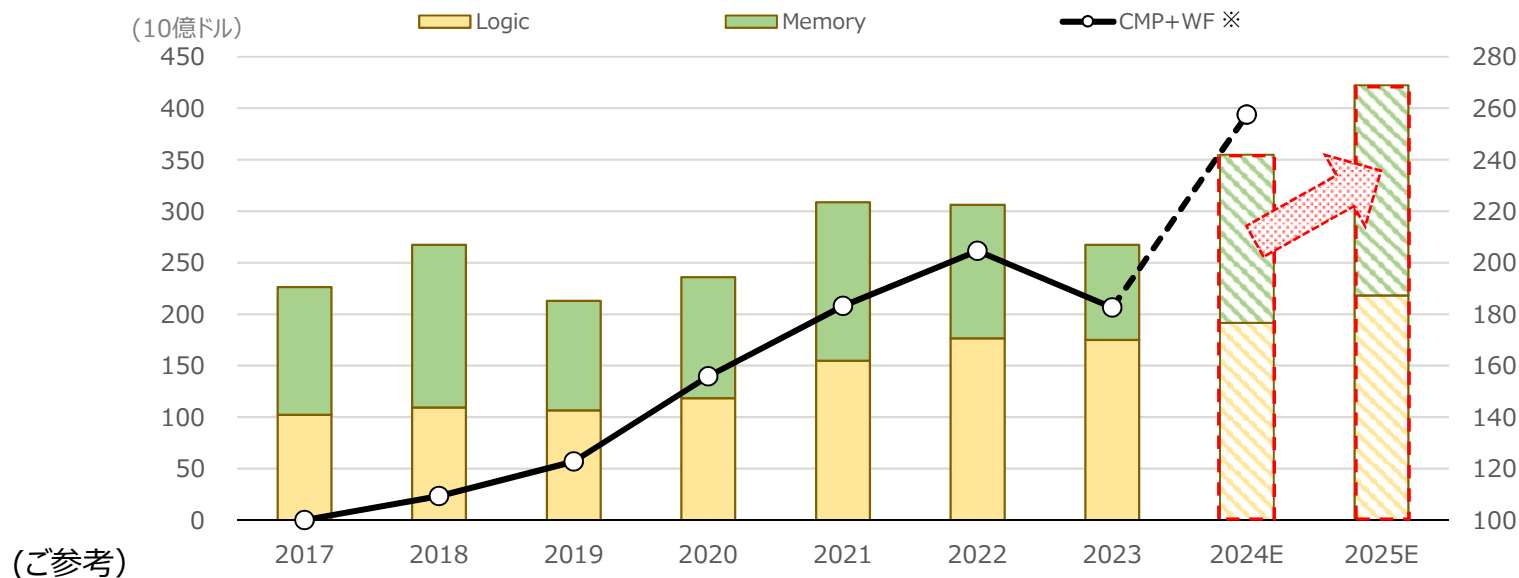


(10億ドル)

【製品分野別市場規模（金額）の推移と予測】



ロジック・メモリ半導体市場動向と売上予測(研磨材事業)

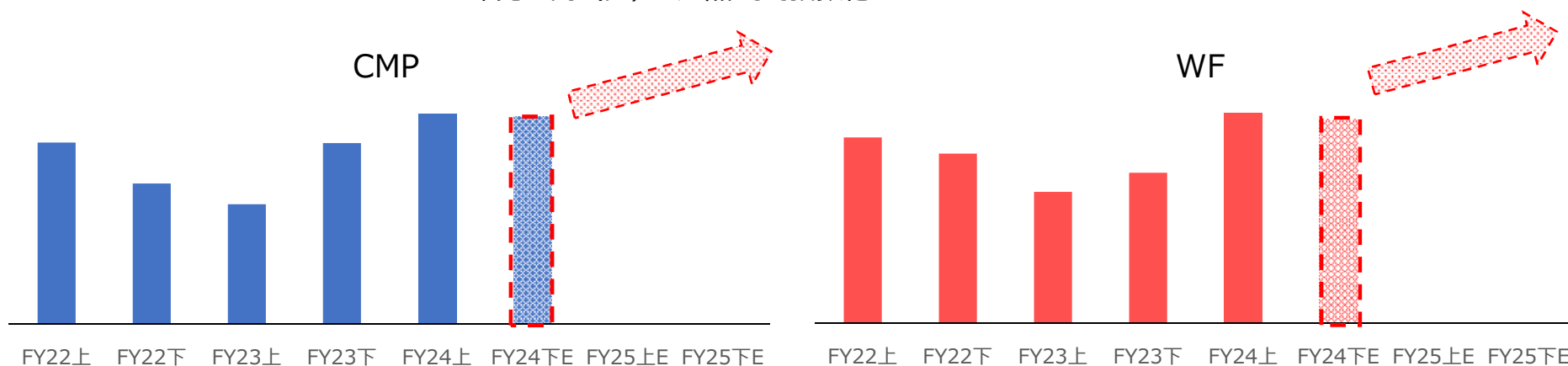


為替レート (米ドル1USD) ※	105.24	109.99	107.83	109.71	121.39	132.53	150.41	144.53	144.53
----------------------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

※半導体市場動向はWSTS予測

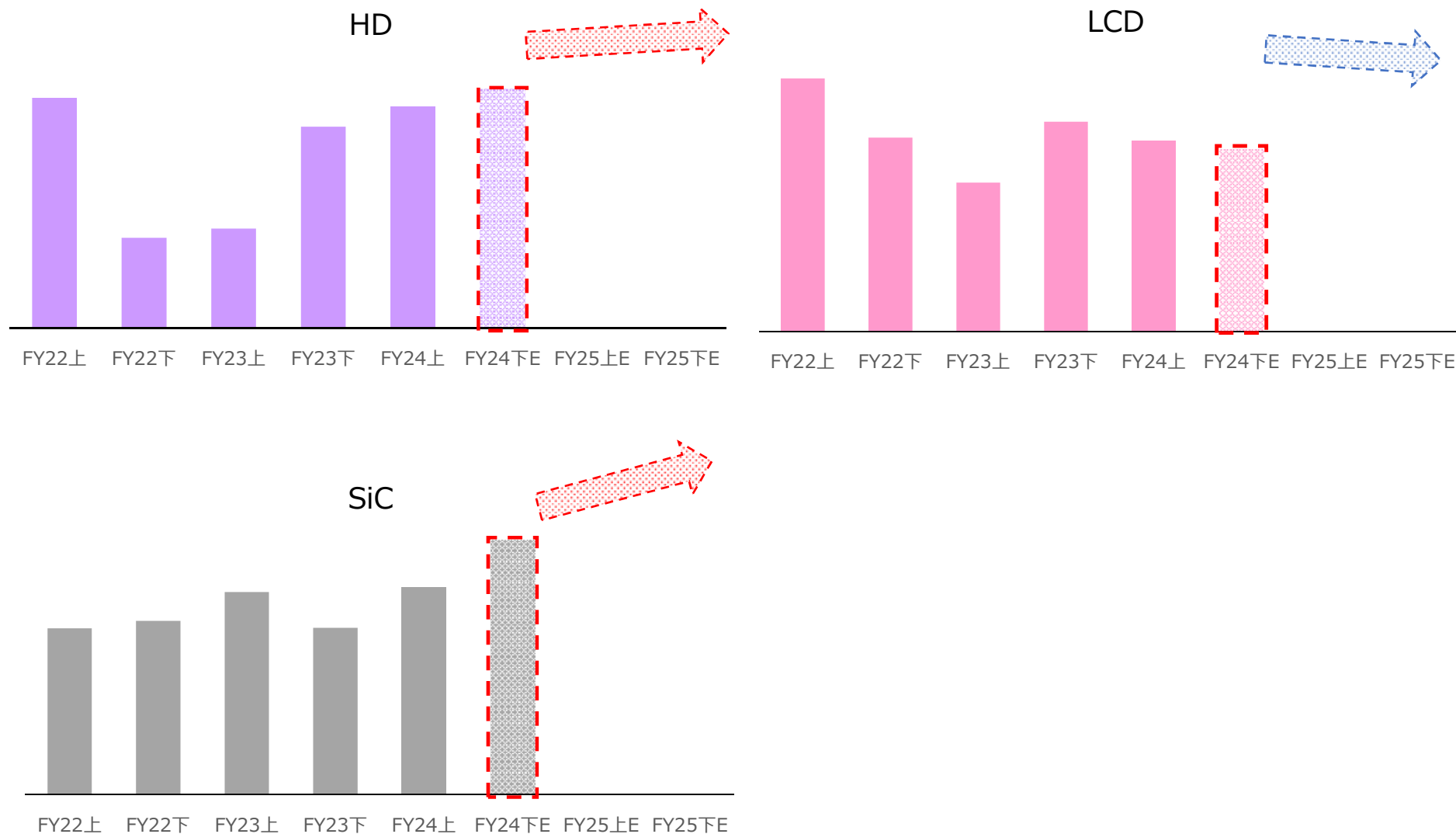
※各年度の期末（3月末）のTTB、2024E、2025Eは2024年9月末TTBを使用

※CMP+WFは2017年売上高（円）を起点として指数化



売上予測（研磨材事業）

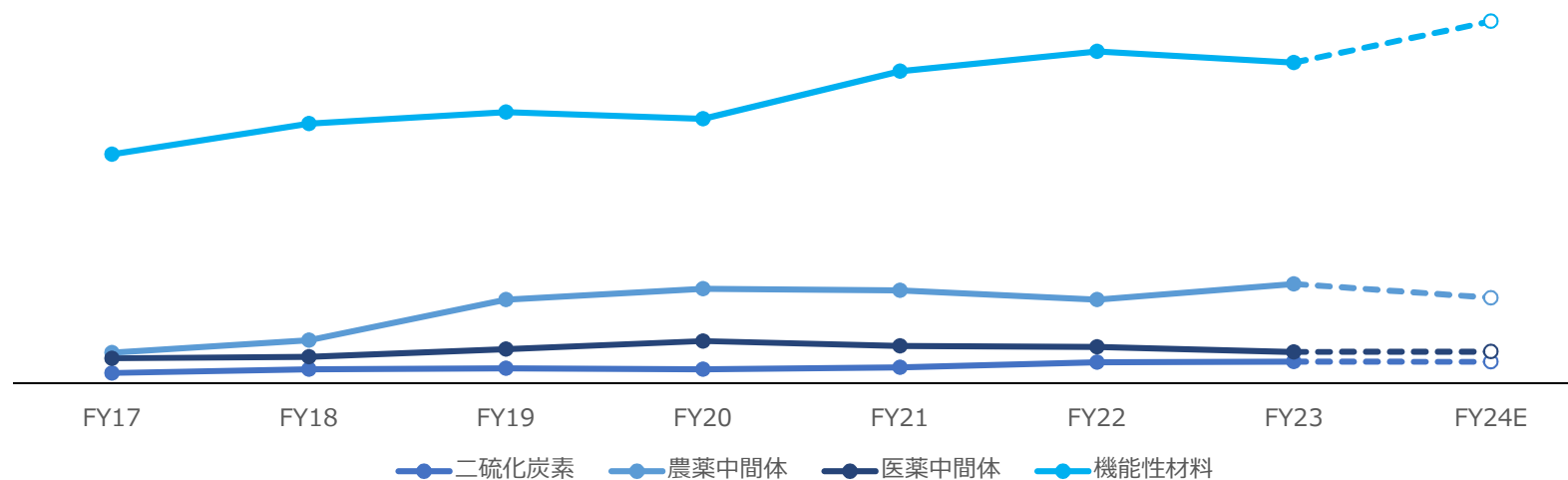
【研磨材事業用途別売上の見通し】



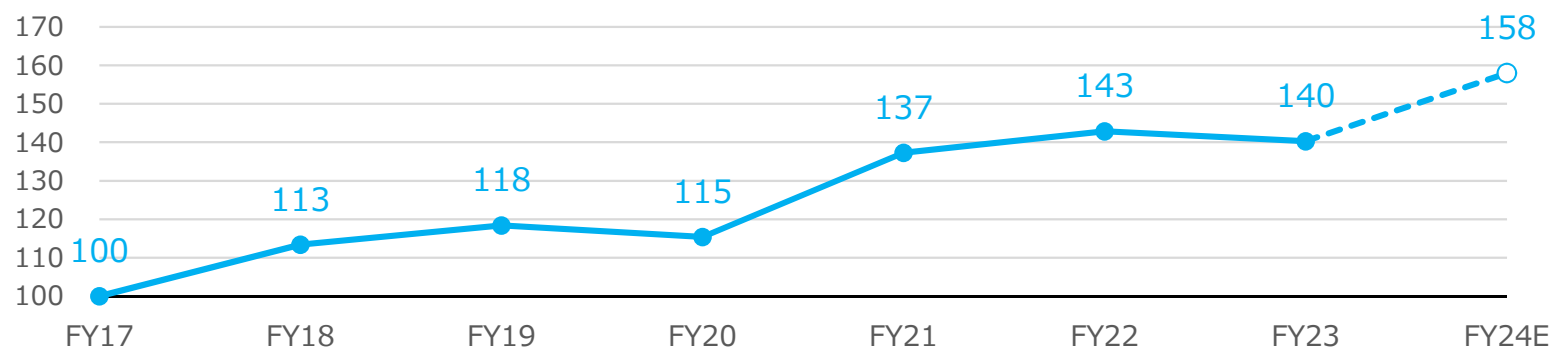
売上予測（化学工業品事業）



【化学工業品事業売上高推移】



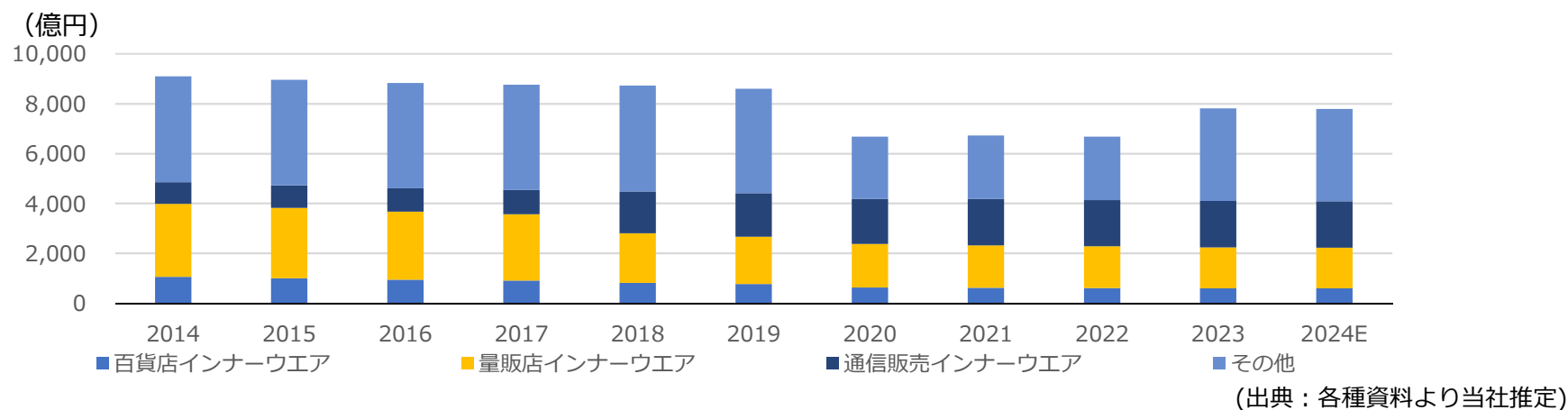
【機能性材料売上高指数推移】※FY17=100とする



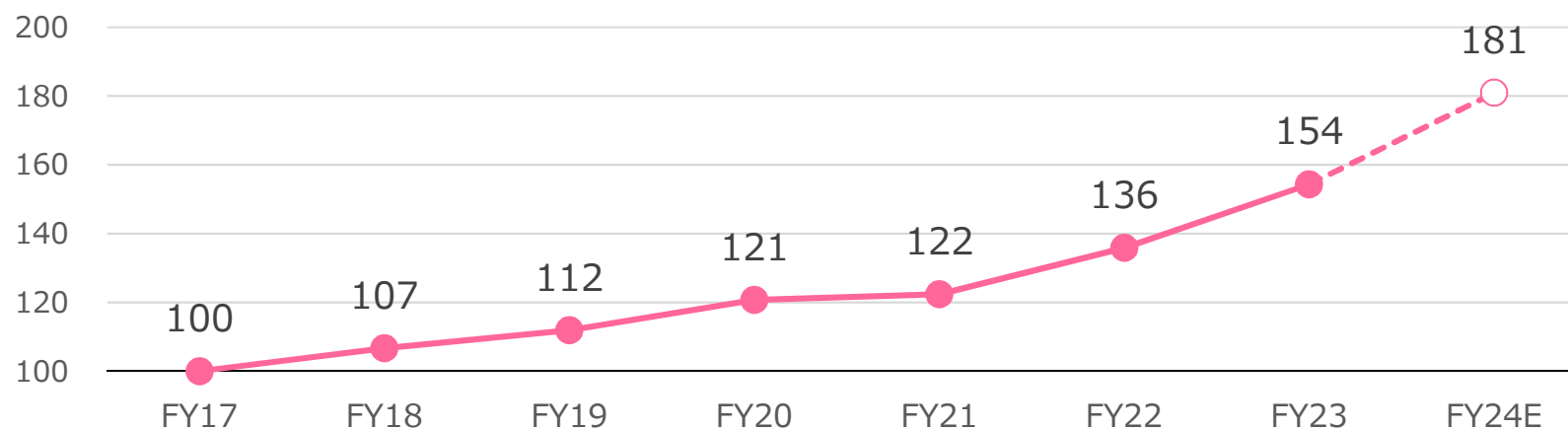
売上予測（生活衣料事業）



【チャネル別市場動向(売上規模)】

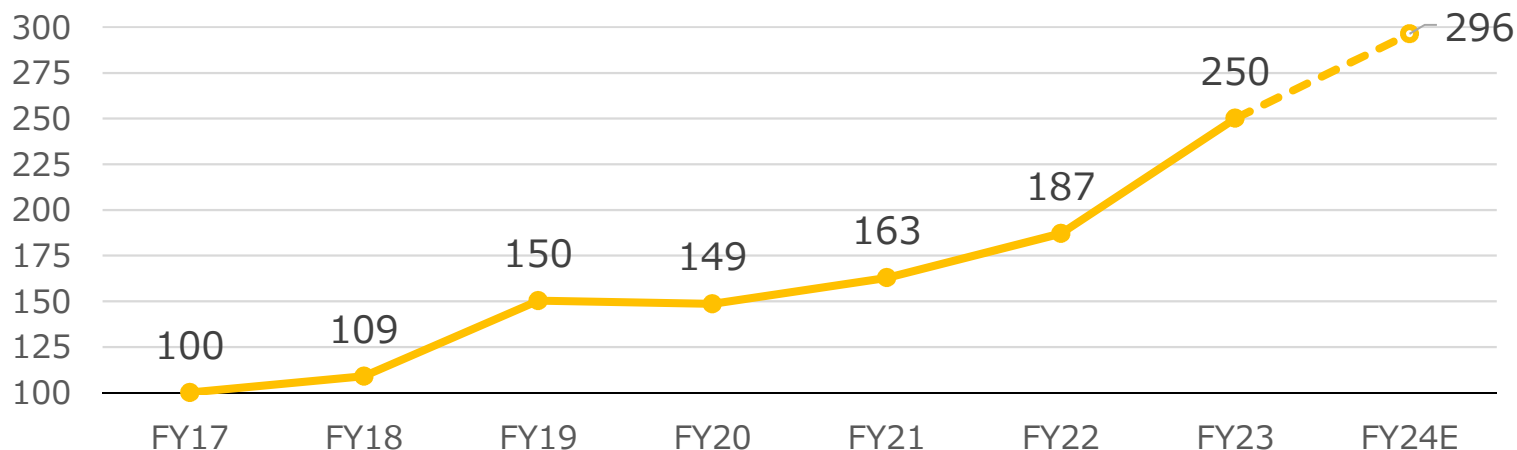


BVD・アングル事業における インナーウェアのEC売上高推移 ※FY17=100とする



売上予測（その他事業）

【医療機器用化成品の売上指数推移】※FY17=100とする

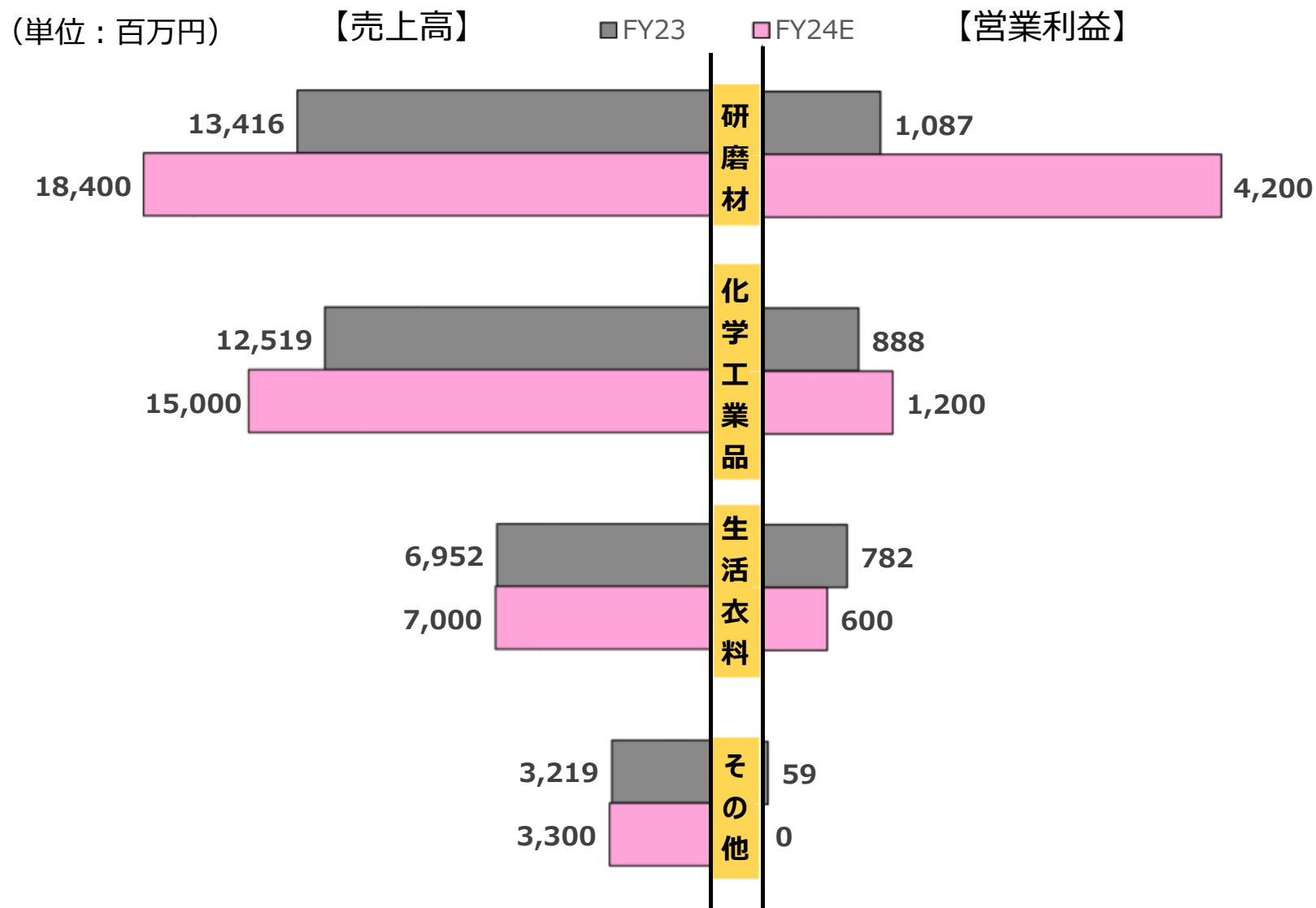


早期黒字化

安定成長

	現状	対策
化成品	- 医療機器用途向けの増産体制立ち上げ遅れ - 今後医療機器用途向け需要拡大	各生産工場間の連携を確立させ、増設した生産設備の安定稼働体制を構築
金型	- 自動車メーカーの品質不正問題 - 事務機器用金型も開発案件の端境期 - 車載コネクタやスマホ向けホットランナーの引き合いも低調	- 自動車用途に主軸を置きつつ、新規顧客獲得と既存顧客の掘り起こしを継続 - 徹底した原価管理と生産工数の管理体制強化
その他	その他事業における研究開発費増加	長期的な視野での次世代事業の開発推進

FY24 セグメント別業績予想



FY24 連結業績予想概要



(単位：百万円)

	FY23 実績	FY24業績予想		年度	
		上期実績	年間	増減額	増減率
売上高	36,108	21,060	43,700	+7,591	+21.0%
営業利益	2,818	2,992	6,000	+3,181	+112.9%
経常利益	3,276	3,071	6,200	+2,923	+89.2%
当期純利益	2,117	2,095	4,100	+1,982	+93.6%
EBITDA	6,106	4,590	9,349	+3,243	+53.1%
1株あたりの 当期純利益	185.21円	184.79円	361.48円	+176.27円	
1株あたりの 配当金	110円	60円	120円	+10円	

FY24 連結業績予想

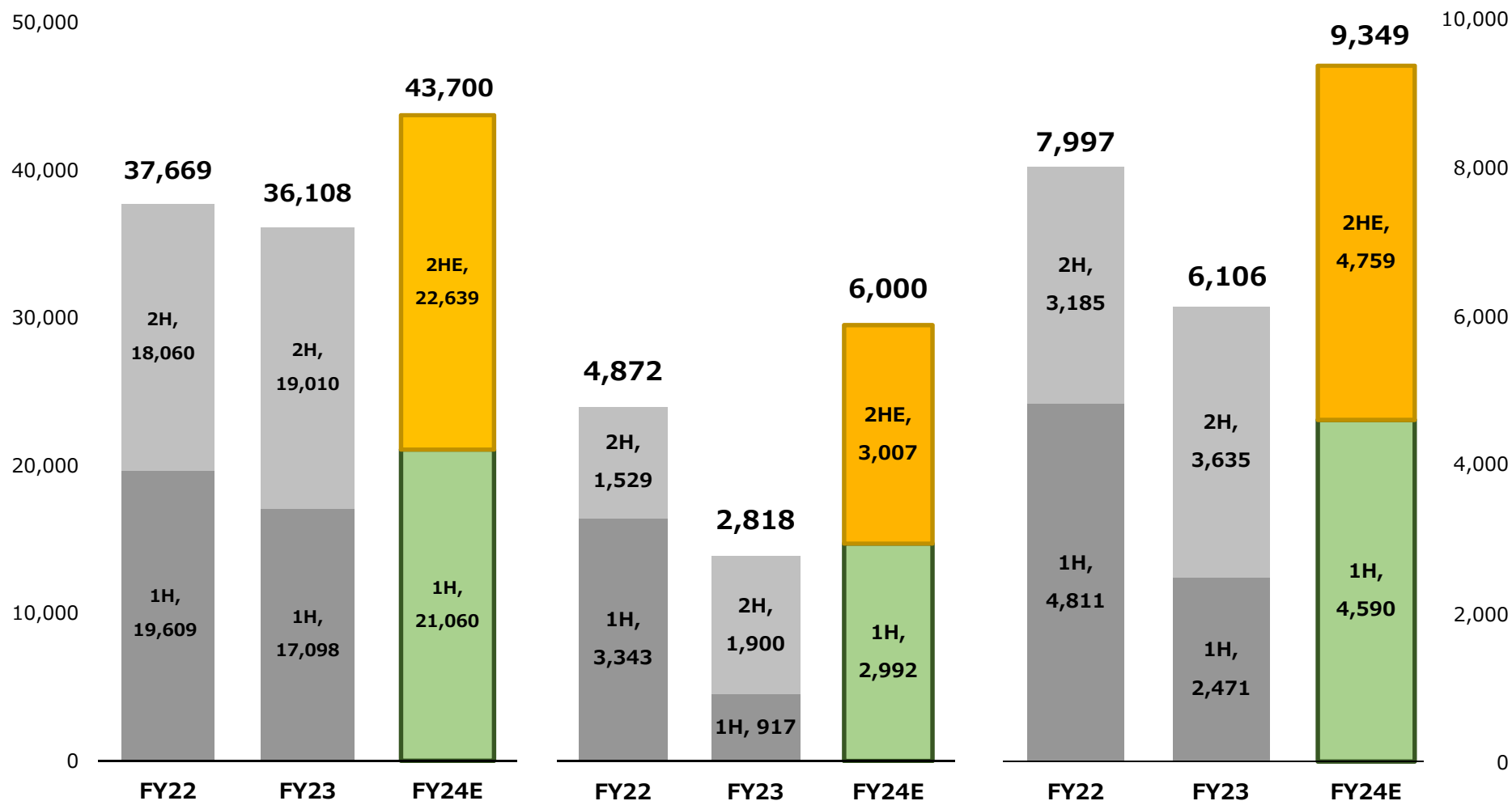


売上高

営業利益

EBITDA

(単位：百万円)



(注1) 1H：上半期、2H：下半期

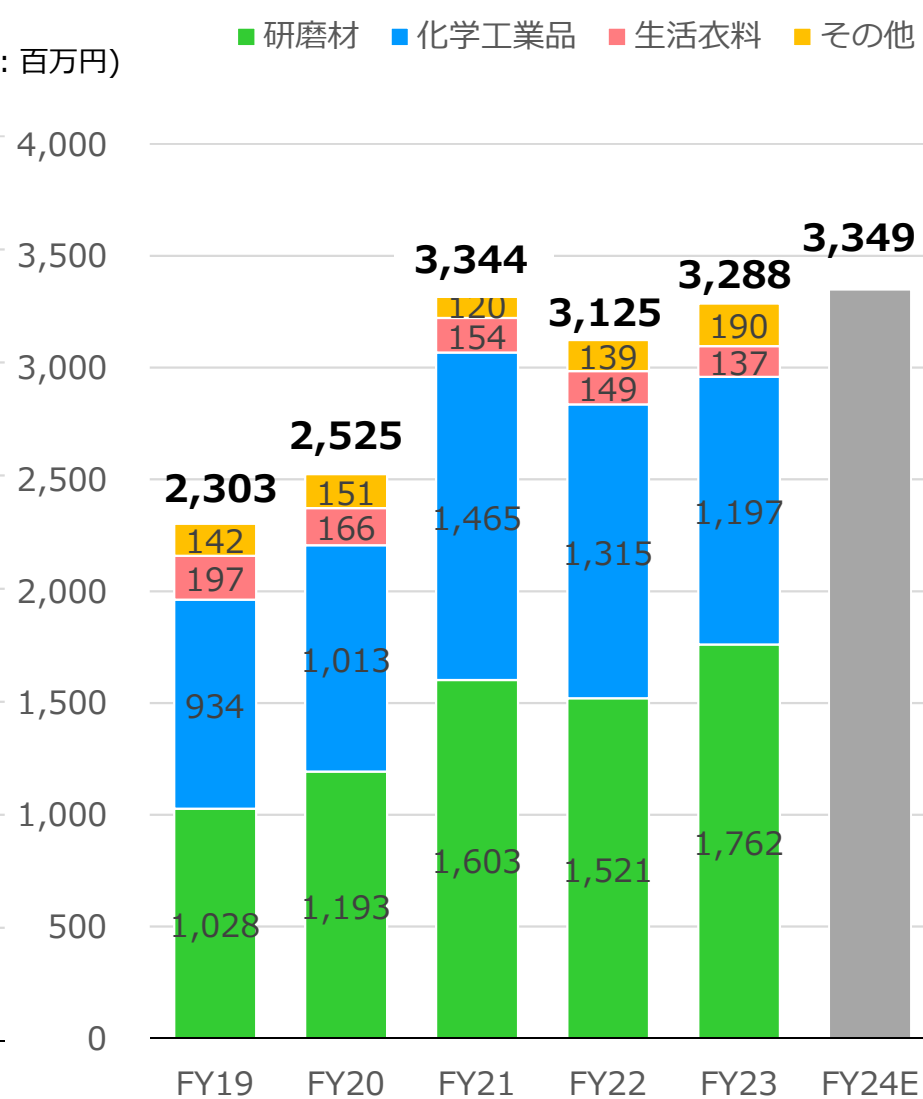
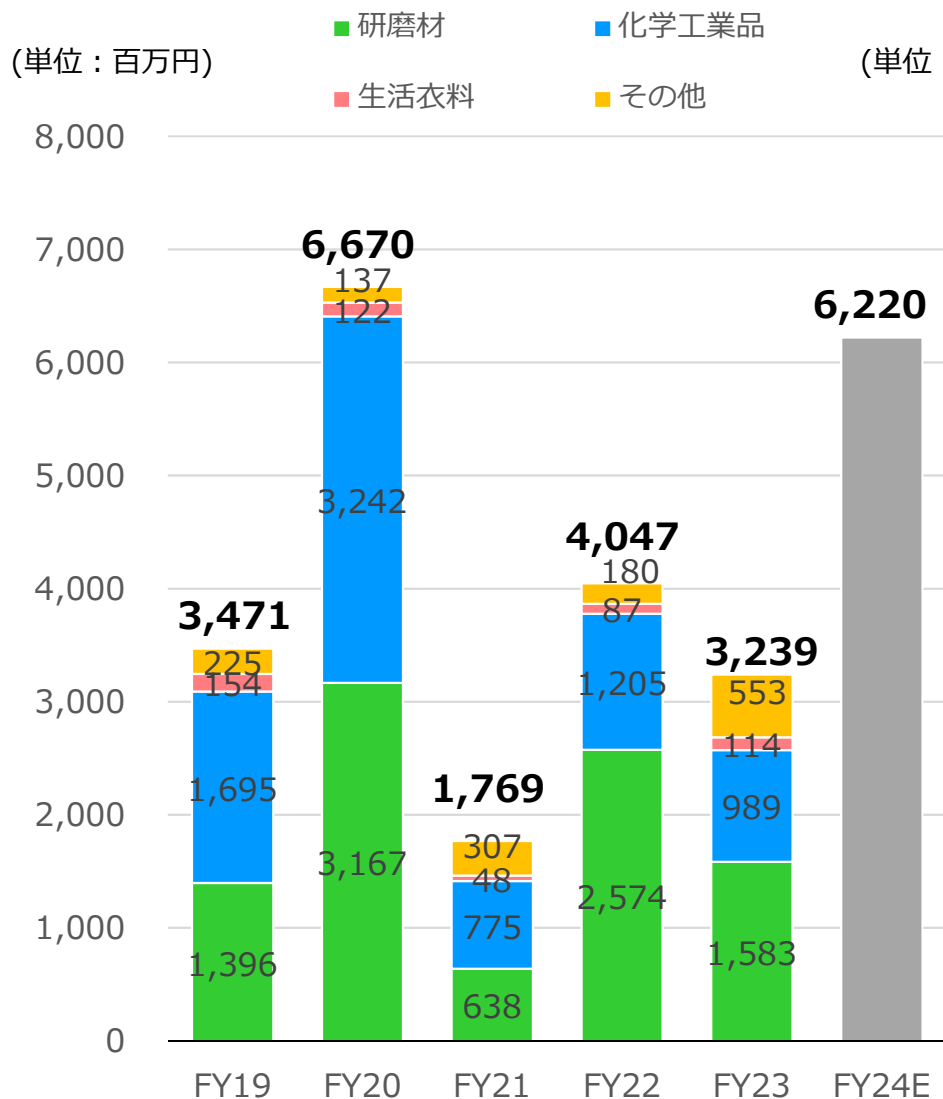
(注2) FY24E：業績予想

セグメント別設備投資・減価償却費



【設備投資】

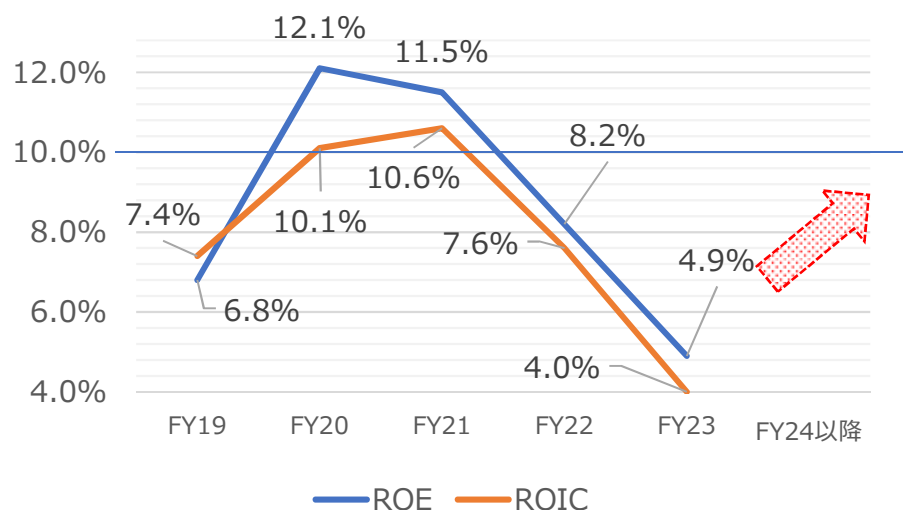
【減価償却費】



資本コストや株価を意識した経営について

1. 現状分析と課題

ROE・ROIC推移



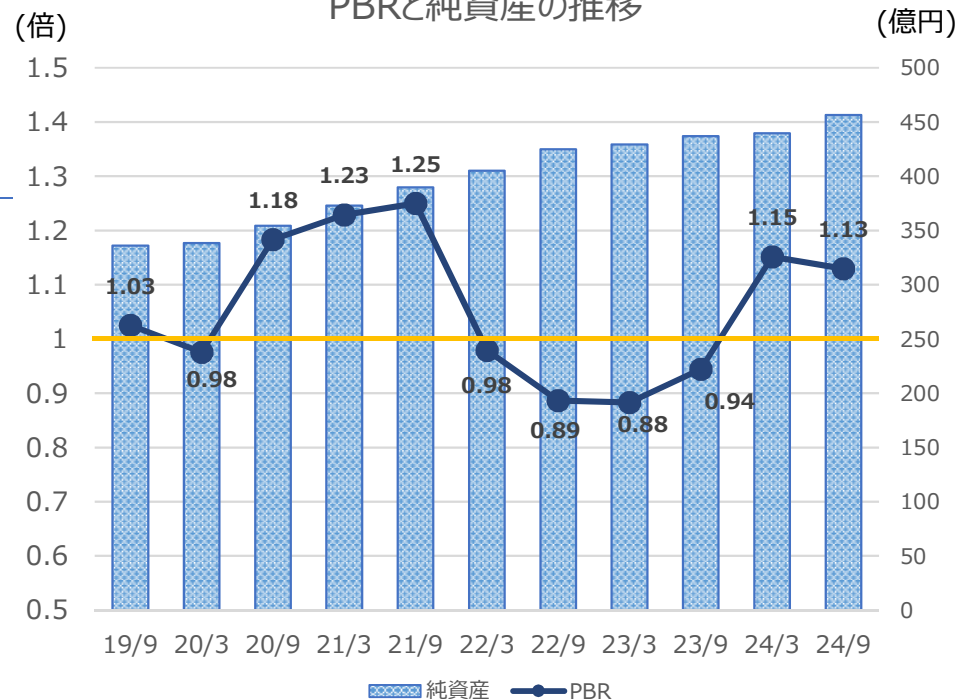
【ROE・ROIC目標水準】

当社の資本コスト水準を踏まえて、中期経営計画「増強21-25」では、ROE・ROICについて10%超を目標に設定

【現状と今後の見通し・課題】

- ✓ 半導体市況の回復で、今年度以降、ROE・ROICとも改善する見通し
- ✓ 中長期的展望に基づいた最適人員配置の推進、設備投資、技術開発等も行い、競争力を強化

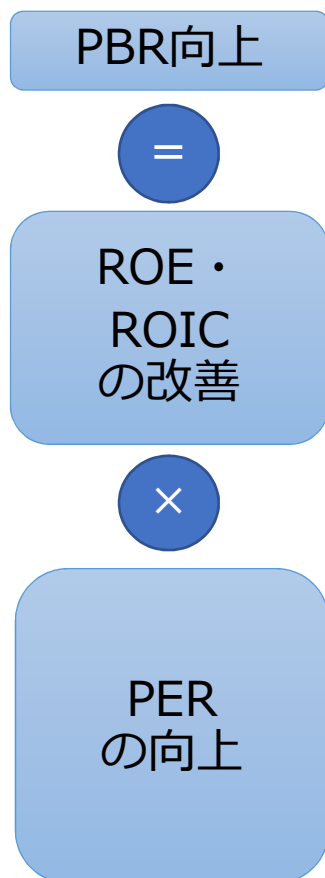
PBRと純資産の推移



	PBR
24年9月末	1.13
過去3年平均	1.00
過去5年平均	1.07

資本コストや株価を意識した経営について

2. 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた取り組み



具体的な施策と活動

①中長期的な企業価値向上に向けた成長投資を推進

研磨材・化学工業品を重点事業と位置づけ、資本効率を意識した能力増強

- ・研究開発投資を実行
- ・技術開発棟稼働
- ・人的資本へ積極的な投資

②「富士紡のROIC経営」の実践

各事業において、ROICをブレイクダウンして、収益性と資本効率向上に取り組む

③情報開示の強化

株主資本コストの低減と期待成長率の向上に向けて、情報開示の強化を実施。
(決算説明会WEB開催・英文開示強化・統合報告書発行(9/30)・大型設備投資リリース等)

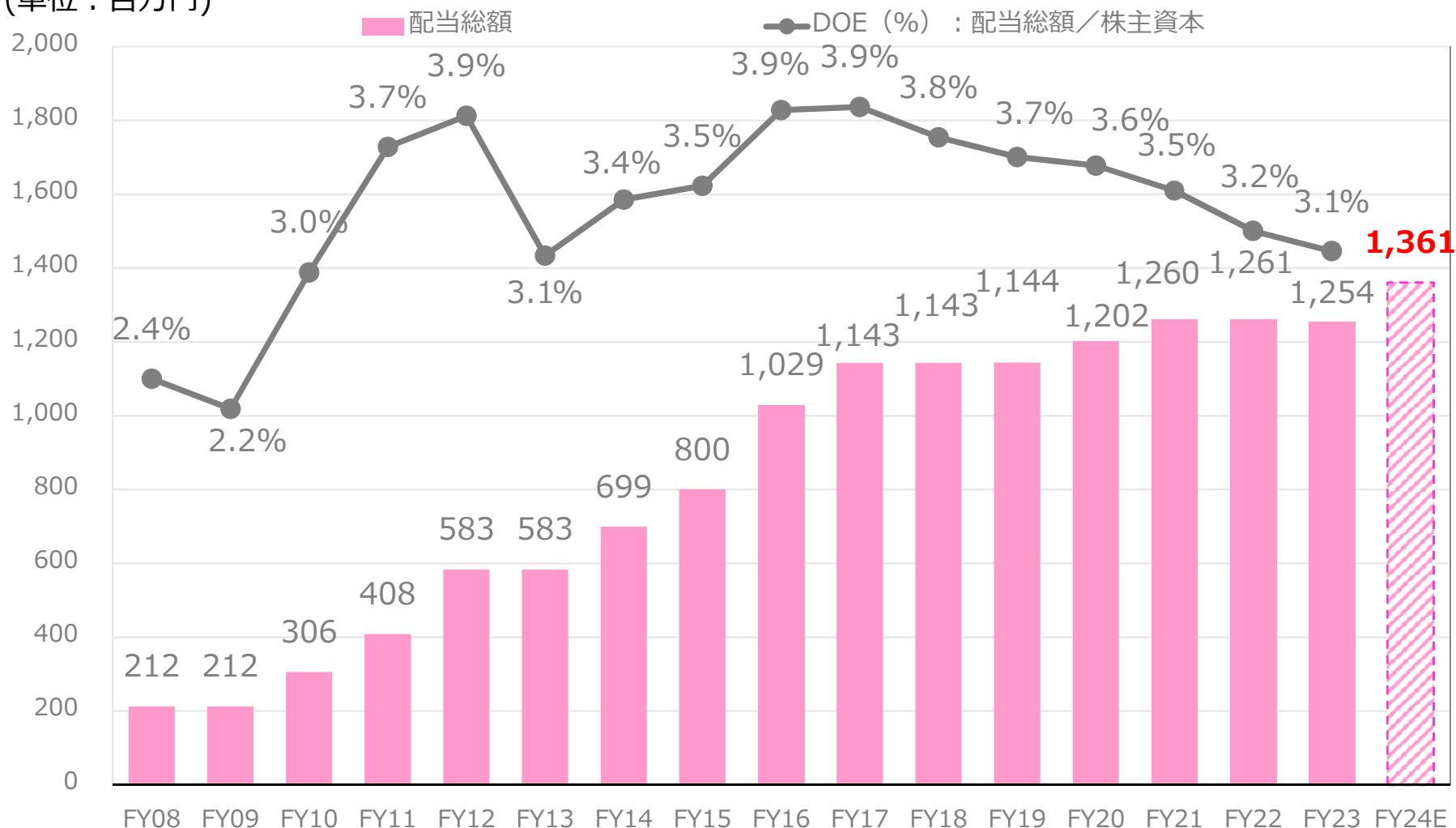
④株主還元を重視

配当は、長期安定的かつ業績に対応して実施
(23年度は110円維持、24年度は120円を予定)

株主還元



(単位：百万円)

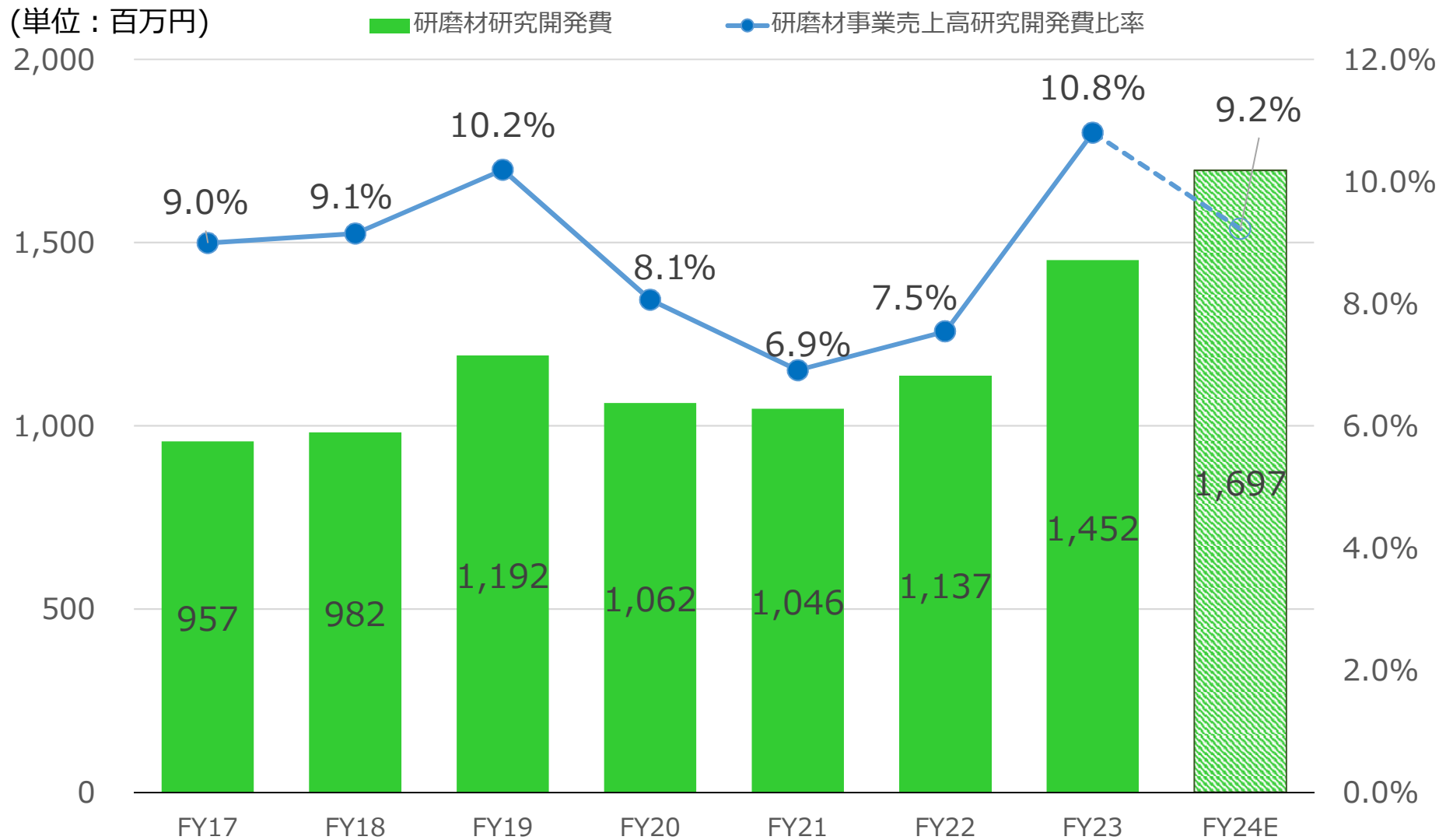


	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12	FY13	FY14	FY15	FY16	FY17	FY18	FY19	FY20	FY21	FY22	FY23	FY24E
年間配当 (円)	20	20	30	40	50	50	60	70	90	100	100	100	105	110	110	110	120

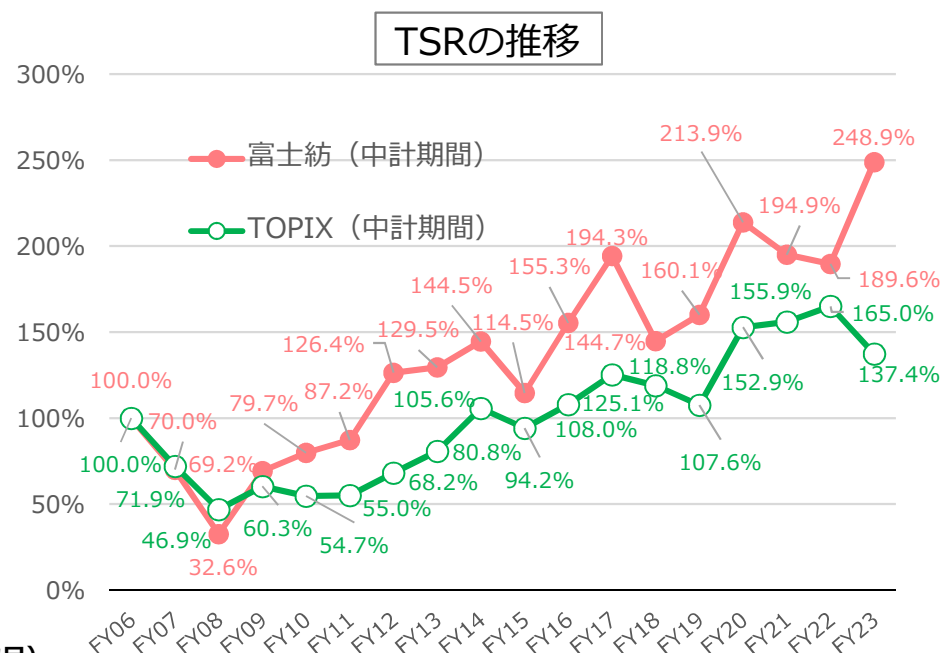
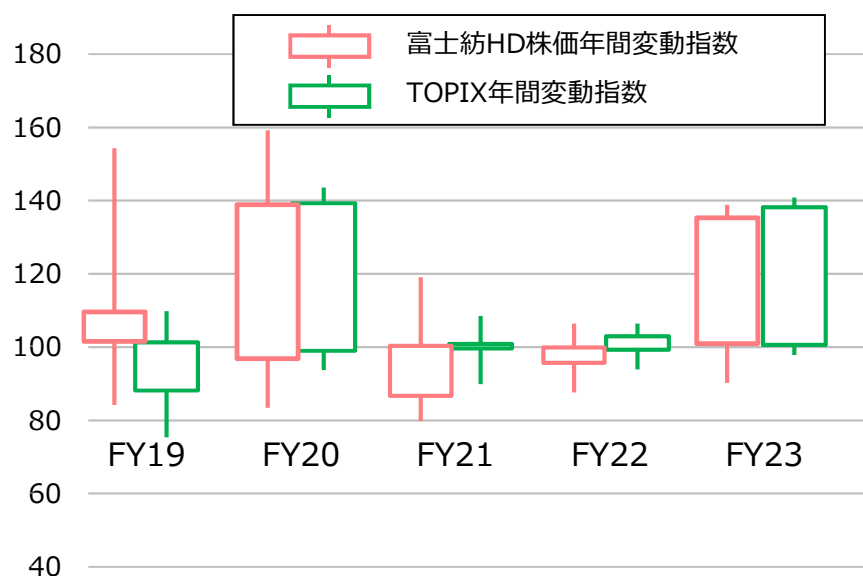
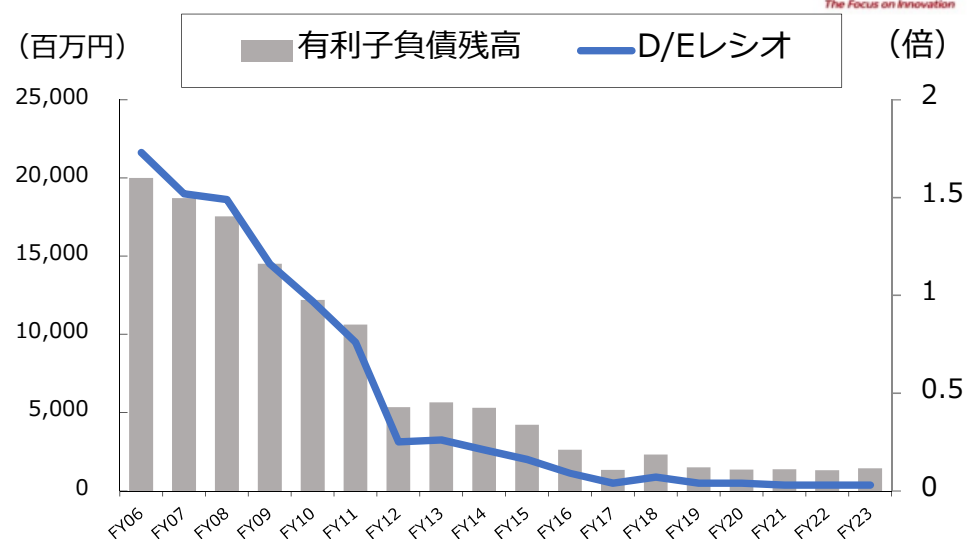
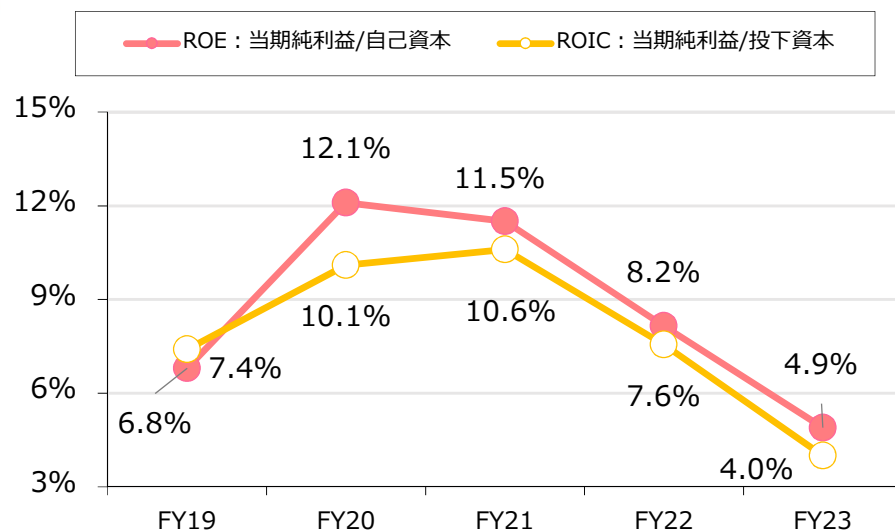
(Appendix) 研磨材事業研究開発費・売上高比率



(単位：百万円)



(Appendix)主な経営指標・株価指標

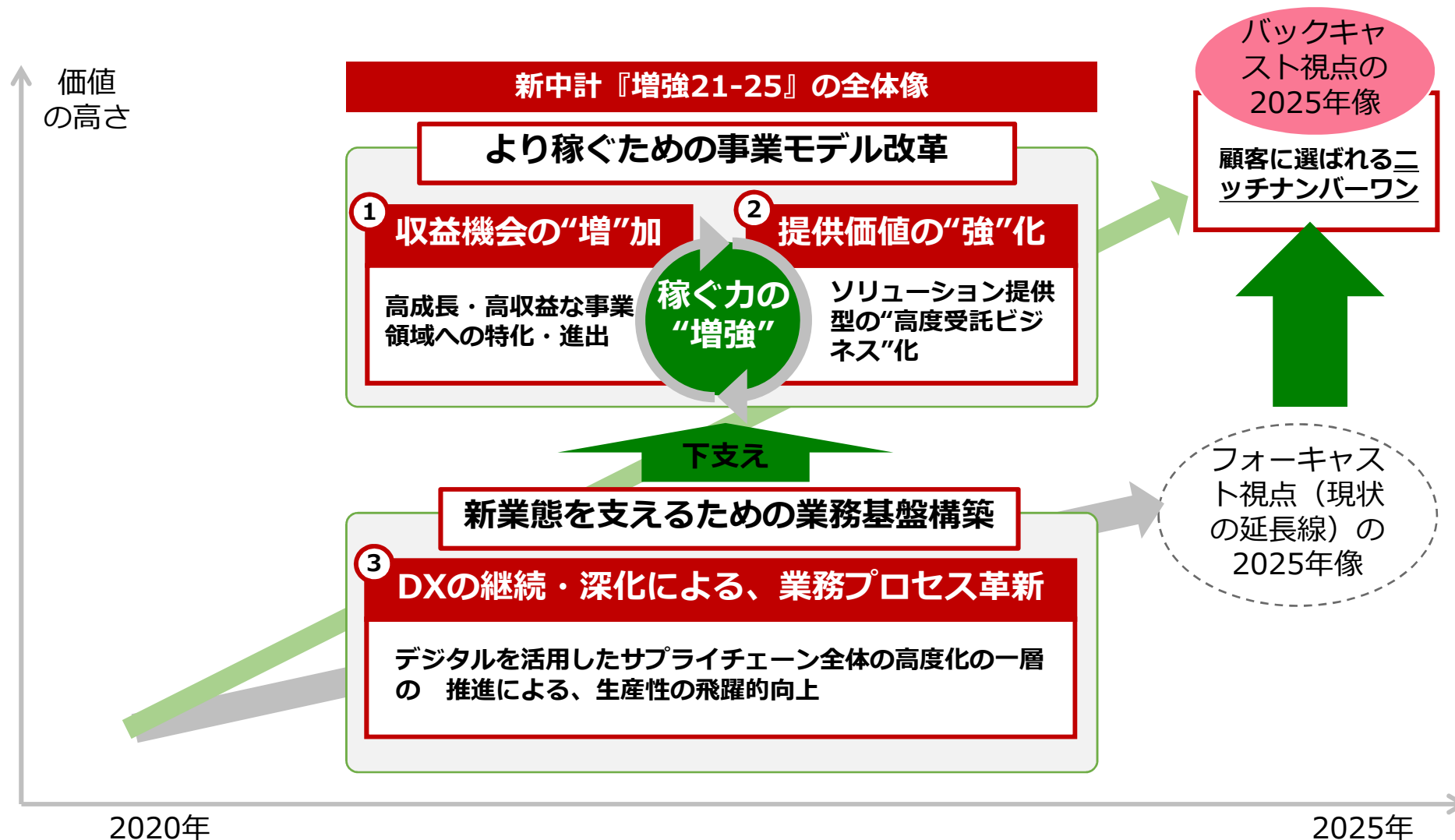


(TOPIX、富士紡HD株価～前年度末価格を100とした場合のローソク足)

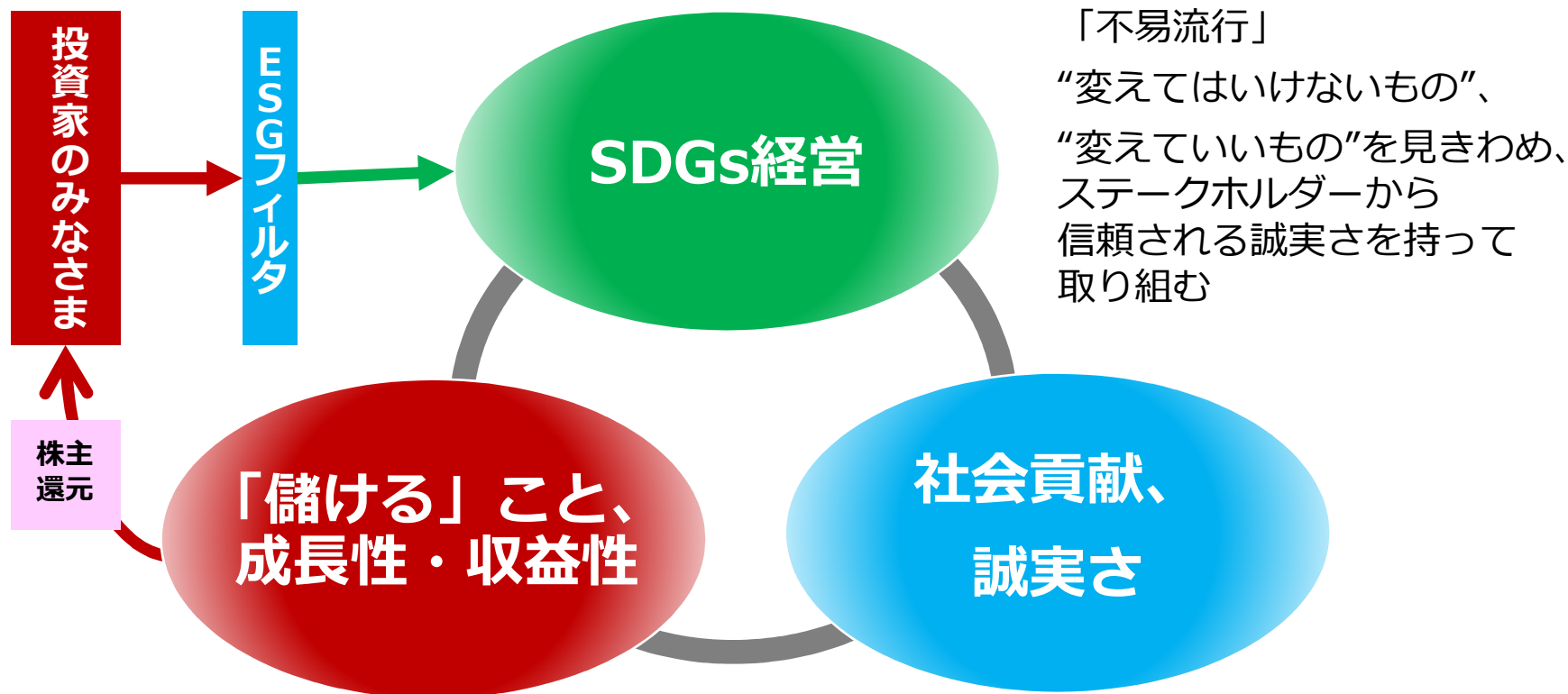
中期経営計画「増強21-25」の全体像



“圧倒的なニッチナンバーワン”を目指し、稼ぐ力の“増強”とDXの継続・深化に取り組む



富士紡のサステナビリティ経営



- 事業ポートフォリオマネジメント
- キャッシュフロー重視
- ROIC経営手法
(在庫削減、借入金返済・有利子負債減少)
- 持続的成長のための投資

- ふくのわプロジェクト参画
(衣料品のリサイクル・リユース、パラスポーツ支援)
- 水族館出資を通してイルカとの共存サポート
- 災害時衣料支援、コロナ対策医療機関従事者応援
- CO2削減、産業廃棄物削減

富士紡のROIC経営

ROICをブレイクダウンし、個々の施策を達成することで全社のROIC向上を図る





- ◆ 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- ◆ 本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。